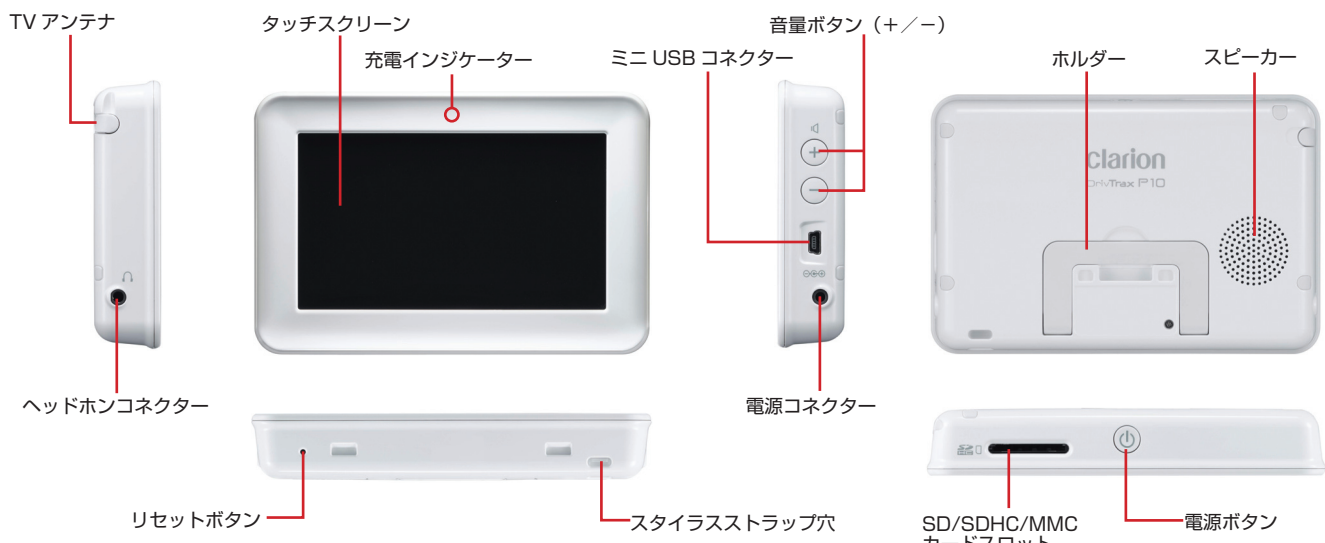


クイックスタートガイド

ROAD EXPLORER LITE 3.0

各部の名前



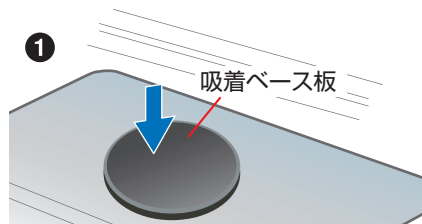
3 車に取り付ける

車載用キットを使用して取り付けます。

① 取り付け場所の油分などを取り除き、吸着ベース板を貼り付けます。

注意 十分な接着力がでるのに24時間かかります。

② スタンドを吸着盤で取り付けます。



③ スタンドにホルダーを差し込みます。
④ ホルダーに本機を差し込み、内蔵のGPSアンテナが空の方を向くように角度を調節します。

注意 GPS が最初に現在地を測定ののに数分かかります。



カーチャージャーのコネクターを電源コネクターに接続し、プラグを車の電源ソケット（12V）に差し込みます。

注意 必ずエンジンを始動させてから、カーチャージャーを接続してください。

車の電源ソケットへ



充電中は充電インジケーターが点灯します。

警告 設置場所について

- 本機は運転の妨げにならない適切な場所に設置してください。
- 窓に設置することは視界の妨げになり、危険ですのでおやめください。

1 最初に使うときは

本機を最初に使うときには、電源ボタンを3秒以上押し続けると電源が入ります。



本機が起動し、ホーム画面が表示されます。

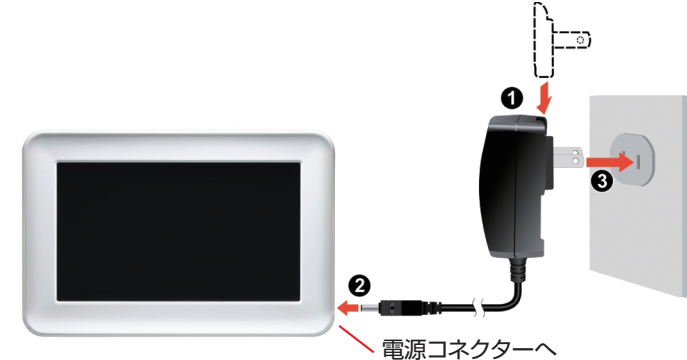


- 通常の操作では、短押しで電源をON/OFFします。
- 本機は使用中フリーズしたり“致命的なアプリケーションエラー”という表示が出る場合がありますが故障ではありません。このような場合リセットや電源長押しでオフすると回復します。回復しない場合はご購入店様にご相談ください。

2 バッテリーを充電する

① AC アダプターにプラグコンバーターを取り付け、② コネクターを電源コネクターに接続します。③ プラグを家庭用電源コンセントに差し込みます。

※ バッテリーを最初に使用する場合、使用前に8時間以上充電してください。



充電中は充電インジケーターが赤色に点灯し、充電が終了すると緑色に点灯します（バッテリーの残量が少なくなってくると赤色で点滅します）。

警告 バッテリーについて

- 温度が高い場所や直射日光が当たる場所などでバッテリーを充電しないでください。
- 充電の前に、バッテリーを完全に放電させる必要はありません。
- 製品を長期間使用しなくても、バッテリーは2週間に1度は充電してください。バッテリーの放電が進み過ぎると、充電性能に影響することがあります。

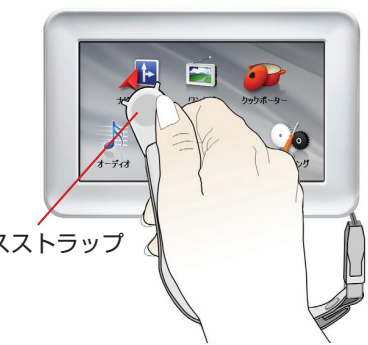
4 基本の使いかた

電源の ON/OFF

電源ボタンを押し、電源をON/OFFします。



スタイルストラップ
メニューの選択や文字の入力など画面操作は、スタイルストラップによって行います。

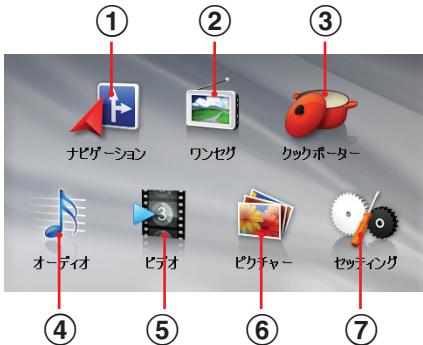


以下の使いかたができます。

タップ 画面を軽くたたいてメニューの選択・決定などをします。
ドラッグ 画面に触れたまま、上下左右または斜めに移動させます。
タップアンドホールド 動作が完了するまで、またはメニューや結果が表示されるまで、画面に触れ続けます。

ホーム画面

ホーム画面から使用するアプリケーションを選択します。



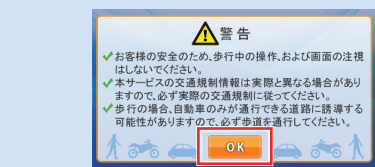
- ① ナビゲーション
ナビゲーションが起動します。
- ② ワンセグ
テレビが視聴できます。
- ③ クックポーター
レシピが起動します。
- ④ オーディオ
MP3 など音楽ファイルの再生をします。
- ⑤ ビデオ
WMV などのビデオファイルの再生をします。
- ⑥ ピクチャー
写真を表示します。
- ⑦ セッティング
各種の設定を行います。

メモ

時計設定は、ナビゲーションを起動しGPSを受信すると自動的に時刻を修正しますので、設定の必要はありません。

5 ナビゲーションの使いかた

ナビゲーションメニュー画面を表示させる



【メニュー】をタップする



- ① GPS 信号測定
GPS 信号の取得状況を表示します。
- ② 方位マーク:
表示方法を切り替えられます。
- ③ スケール 【+】 【-】:
地図のスケールを変更します。
- ④ 【自宅】:
自宅を目的地にルート探索します。
- ⑤ 【地点】:
サブメニューを表示します。
- ⑥ 【メニュー】:
メニュー画面に切り替わります。

ナビゲーションメニュー画面 (検索 1)



ナビゲーションメニュー画面 (編集・設定)



ナビゲーションメニュー画面 (編集・設定)



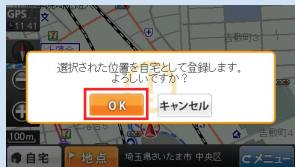
自宅を登録する (簡単操作)

初めて自宅を登録する場合に行ってください。

1 自宅の地図を表示し【自宅】をタップする。
自宅付近でGPSを受信してください。



2 【OK】をタップする



3 【登録】をタップする

自宅を登録する

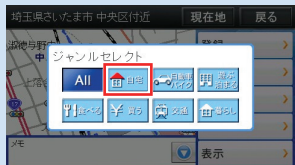
1 自宅の地図を表示し【地点】をタップして、【地点登録】をタップする



2 【ジャンル】をタップする



3 自宅アイコンをタップする



4 【登録】をタップする

ひと目でわかる操作一覧

1: ルートを設定後もう一度確認したい ▶ ナビ編 - P49

メニュー ▶ 編集設定 ▶ 編集 ▶ ルート確認

2: 案内中のルートを消去したい ▶ ナビ編 - P49

メニュー ▶ 編集設定 ▶ 編集 ▶ ルート消去

3: ナビゲーションを起動したまま、他のアプリケーションを起動したい。 ▶ ナビ編 - P11

メニュー ▶ 編集設定 ▶ ホームメニュー ▶ 他のアプリケーションを起動

場所 (行き先) を探す

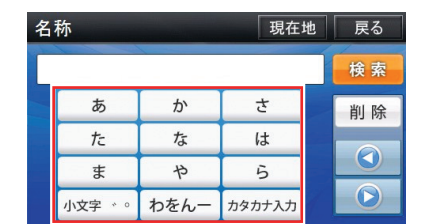
ナビゲーションメニューから検索アイコンをタップする

名称から探す

宿泊施設やレジャー施設などを名称で探すことができます。



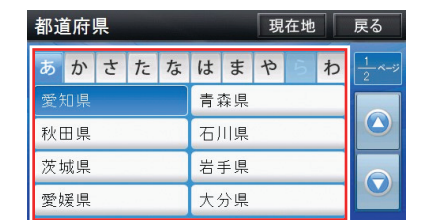
1 キーボードで名称を入力し、【検索】をタップする



メモ

- ・「え」を入力したい場合は、「あ」を4回タップしてください。
- ・ひらがな、カタカナ以外の入力はできません。漢字、ローマ字、数字などを含む施設を探すときも、すべて名称の読み（ひらがな、カタカナ）を入力してください。
- ・検索対象の文字数は2文字から20文字までです。入力文字数が2文字未満、21文字以上入力された場合はエラーメッセージが表示されます。
- ・名称はわかっている部分だけ入力して、検索することもできます。

2 「都道府県」をタップする



このほかに検索メニューは「電話番号※1」、「周辺検索」、「検索履歴」、「登録地」、「登録ルート」、「自宅」があります。
※1、個人宅の電話番号からは検索できません。

住所から探す

住所で行き先を探します。番地まで入力して探すことができます。



1 「都道府県」「市区町村」をタップし「番地」を入力し、【検索】をタップする

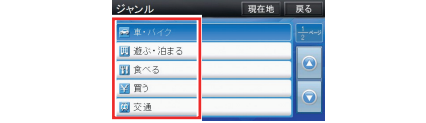


ジャンルから探す

ジャンルリストから各種施設を探すことができます。



1 目的のジャンルをタップする



2 「都道府県」「市区町村」をタップし目的の施設をタップする



ルートを探索する

1 「ここへ行く」をタップする



- ① 「ここへ行く」: 探した地点を目的地に設定します。
- ② 「立寄地にする」: 探した地点を立寄地にします。
- ③ 「地点登録」: 探した地点を登録します。
- ④ 「地図を見る」: 探した場所の地図を表示します。

行き先までのルートを検索し、「探索結果画面」が表示されます。

メモ

- ・ライダーモードの探索ルート、料金表示は自動車モードと同じです。
- ・歩行者モードの探索ルートは自動車モードと違い、一方通行を無視して最短ルートを探しますが、歩行者用道路は探索しません。

2 「誘導開始」をタップする



- ① 【誘導開始】:
ルート誘導を開始します。
- ② 【探索条件】:
ルート探索条件を変更して、ルートを探します。
【標準】: 標準的な探索条件で探索します。
【距離優先】: 距離の短さを優先して探索します。
【主要道路優先】: 主要道路を優先して探索します。
【有料回避】: 有料道路を極力使用しないで探索します。

- ③ 【立寄地設定】:
立ち寄る場所を追加します。
- ④ 【デモ走行】:
探索したルートをデモ走行します。
- ⑤ 【ルート登録】:
探索したルートを登録します。

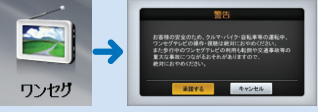
ルート誘導を開始します。



6 ワンセグの使いかた

起動する

① [ワンセグ] をタップする
※アンテナを伸ばしてください。



ワンセグ起動後にチャンネルスキャンを開始します。スキャンが完了するまでしばらくお待ちください。



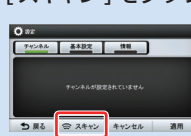
チャンネル設定をする

チャンネルを再設定したい場合に行います。

① [設定] をタップする



② [スキャン] をタップする



③ [オートスキャン] または [エリア選択] をタップする

- ・オートスキャン
受信可能なすべてのチャンネルをスキャンします。
- ・エリア選択
地域を指定してチャンネルをスキャンします。



④ スキャン完了後に [適用] をタップする



コントロールパネルの名称



① チャンネル (CH) へ
チャンネルを切り替えます。

② バッテリー
バッテリーの残量を表示します。

③ 受信レベル
現在の受信レベルを表示します。

④ 時計
現在時刻を表示します。

⑤ 録画
現在視聴している番組を録画します。

⑥ キャプチャー
現在視聴している番組を撮ります。保存されたファイルはピクチャーで見ることができます。キャプチャーされたファイルは、本体にSDカードを挿入している場合は自動的にSDカードに保存され、SDカードを挿入していない場合は本体に保存されます。

⑦ ボリューム (VOL) へ
音量を調節します。

⑧ ボリュームレベル
現在のボリュームレベルを表示します。

⑨ ミュート
消音します。

⑩ リスト
録画した番組を表示します。リストを選択して [OK] をタップすると番組が再生されます。

⑪ EPG (Electric Program Guide) 電子番組表
現在視聴中の番組情報を表示します。

⑫ 設定
設定メニューを表示します。

⑬ 終了
アプリケーションを終了して、ホーム画面に戻ります。

視聴・EPG 番組情報を見る

① [EPG] をタップする



[CH] をタップするとチャンネルが切り替わります。

タップすると拡大画面になります。

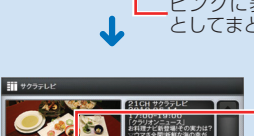


② [番組情報] をタップする



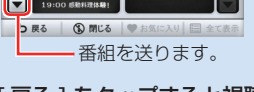
[放送局名] をタップするとチャンネルが切り替わります。

ピンクに表示するとお気に入りとなります。



グリーンに表示されている番組情報を右欄に表示します。

番組を送ります。



③ [戻る] をタップすると視聴画面に戻ります

録画する

① [録画] をタップする



※録画中は、別のチャンネルに切り替えることはできません。

② 録画を停止するには [■] をタップします



録画されたファイルは本体にSDカードを挿入している場合は自動的にSDカードに保存され、SDカードを挿入していない場合は本体に保存されます。

※録画可能時間について
連続録画可能時間はSDカード、本体の空き容量に依存します。(目安として3時間録画で約470MB使用します。)



再生する

① [リスト] をタップする



② リストを選択して [OK] をタップすると番組が再生されます



③ 再生 / 一時停止
再生、または一時停止します。

④ 停止
再生を停止します。

⑤ 前へ
前に録画したファイルに切り替わります。

⑥ 次へ
次に録画したファイルに切り替わります。

⑦ リスト
再生リストに切り替わります。

⑧ 終了
アプリケーションを終了して、ホーム画面に戻ります。

※ワンセグ放送に戻りたい場合は、停止をタップしてください。

7 クックポーターの使いかた

起動する

「クックポーター」は、自動起動を [する] に設定した場合、指定の時間になると下図の確認画面が表示されます。初期設定は自動起動 [しない] です。

※自動起動 [する] に設定した場合、運転中には確認画面を注視しないようご注意ください。



[起動する] をタップする

本日のオススメレシピ画面が表示されます。

- ・起動時間の変更や自動起動をやめることもできます。詳しくは、操作説明書 P10 をご覧ください。
- ・手動で起動する場合、[クックポーター] をタップします。



本日のオススメレシピ画面

「クックポーター」が起動すると、最初に表示されるのが本日のオススメレシピ画面です。このときレシピタイトルが音声で読み上げられます。

メイン画面

調理方法と料理の季節を表示します。



「クックポーター」を終了し、ホーム画面に戻ります。

他のレシピを検索します。



自動起動の設定を変更します。

前のレシピを表示します。 レシピの内容を表示します。 次のレシピを表示します。

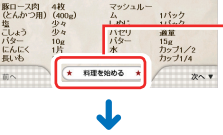
レシピを見る

[このレシピを見る] をタップし、[料理を始める] をタップすると料理に必要な材料や料理手順が音声で読み上げられます。

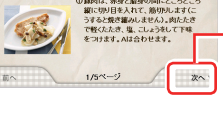
[終了] をタップする
メイン画面に戻ります。



① [このレシピを見る] をタップする



② [料理を始める] をタップする



③ [次へ] をタップする
次ページに内容がある場合は、送ってください。

レシピを探す

[レシピリスト] をタップしてレシピリストからレシピを探すことができます。レシピリストは 1000 件あります。

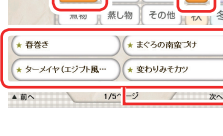
[戻る] をタップする
メイン画面に戻ります。



① [レシピリスト] をタップする
レシピリストメニューが表示されます。



② [全てのレシピ] をタップする
検索画面が表示されます。



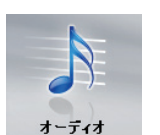
③ [調理法] をタップする

④ [季節] をタップする
検索されたレシピタイトルが表示されます。

⑤ [レシピタイトル] をタップする

8 その他のアプリケーションの使いかた

オーディオ



① 前曲 / 次曲
前、または次のファイルを再生します。

② 再生 / 一時停止
再生、または一時停止します。

③ 停止
再生を停止します。

④ 再生モード

- : 現在のプレイリストの全ファイルを順番に再生します。
- ↺ : 現在ファイルを繰り返し再生します。
- ↻ : 現在のプレイリストの全ファイルを順番に繰り返し再生します。
- ↺ : 現在のプレイリストの全ファイルをランダムに再生します。
- ⚡ : 現在のプレイリストの全ファイルをランダムにサンプリング (10 秒間) 再生します。

⑤ 音量
音量を増減します。

⑥ アプリケーションを終了せずにホーム画面に戻ります。

⑦ プレイリスト
プレイリストを開きます。

⑧ イコライザ
イコライザパネルを開閉します。

⑨ Version 表示
オーディオプレイヤーのバージョンを表示します。

⑩ 終了
アプリケーションを終了して、ホーム画面に戻ります。

ビデオ



① 選択されたビデオファイルは色が変わります。

② ビデオファイルのフォーマットを表示します。

③ 選択されたファイル / 全ファイル数を表示します。

④ 選択されたファイルを再生します。

⑤ 選択されたファイルを削除します。

⑥ 再生 / 一時停止
再生、または一時停止します。

⑦ 停止
再生を停止します。

⑧ 早送り
ビデオを早送りします。タップするたびに早送りのスピードが速くなります。

⑨ 再生モード

- : 一度だけ再生します。 / ↺ : 繰り返し再生します。

⑩ 音量
音量を増減します。

⑪ 明るさ
ビデオの明るさ (バックライト) を増減します。

⑫ 戻る
再生を停止して、ビデオメニュー画面に戻ります。

⑬ 終了
アプリケーションを終了して、ホーム画面に戻ります。

ピクチャー



① 選択されたファイル / 全ファイル数を表示します。

② 選択したファイルを開きます。

③ スライドショー
スライドショーを開始します。

④ 削除
現在の画像を削除します。

⑤ 前ページ / 次ページ
各スライドが表示されてから次のスライドに移るまでの時間を設定します。

⑥ 間隔
各スライドが表示されてから次のスライドに移るまでの時間を設定します。

⑦ 情報
ファイルの名前と日付の表示 / 非表示を切り替えます。

⑧ ズーム
ボタンを必要な回数タップすると、1.2x、1.5x、1.8x、2.0x にズームインします。

⑨ 戻る
サムネール表示に戻ります。

⑩ 終了
アプリケーションを終了して、ホーム画面に戻ります。

セッティング



① バックライト
バックライトの輝度を調整できます。

② ボリューム
音量を調整できます。

③ 画面
補正を開始します。

④ 電源
画面にバッテリーの残量が表示されます。

⑤ 日時
日時が設定できます。

⑥ 終了
セッティング画面を終了して、ホーム画面に戻ります。

SD/SDHC/MMC カードを挿入するには、本機の正面側にカードのラベルが向くようにしてスロットに入れてください。カードを取り出すには、カードにアクセスしているアプリケーションがないことを確認してからスロットから引き抜いてください。

SD カードに保存した「チズルとススム」の地点情報を本体にコピーすることができます。「チズルとススム」での地点情報の登録の仕方については、<http://chizu-route-susumu.jp/> をご確認ください。

詳しい情報については

詳しい操作説明やその他情報については、付属の DVD-ROM に収録されています取扱説明書をご覧ください

諸般の事情により、DVD-ROM 取扱説明書をご覧になれない方で、同内容の印刷版取扱説明書をご要望の場合は、右記までご連絡ください。

お問い合わせは、お客様相談室へ
フリーダイヤル：0120 - 112 - 140

Printed in China 2010 年 (平成 22 年) 1 月

本日のオススメレシピを音声で案内する提案型アプリケーション

クックポーター

操作説明書

この度はクラリオン商品をお買い上げ頂きまして、誠にありがとうございました。

本書をよくお読みの上、「クックポーター」を正しく安全に操作してください。



clarion®

目次

1. 基本的な使い方.....	3
「クックポーター」とは.....	3
起動する.....	3
終了する.....	3
2. 本日のオススメレシピ画面.....	4
3. レシピを見る.....	5
レシピを見る.....	5
お気に入り登録・解除.....	6
4. レシピを探す.....	7
全てのレシピから探す.....	7
お気に入りのレシピを見る.....	8
最近見たレシピを見る.....	9
5. 起動設定を変更する.....	10
「クックポーター」を手動起動する.....	11

1. 基本的な使い方

「クックポーター」の起動や終了方法について説明します。

* 「クックポーター」とは*

決められた時間になると自動的に「クックポーター」を起動し、本日のオススメレシピを音声で読み上げ、知らせてくれるアプリケーションです。今晚のおかずは何にしようかしら！と悩んでいるときには強い味方となります。季節の旬のレシピを検索したり、お気に入りレシピとして登録したりすることができます。

* 起動する*

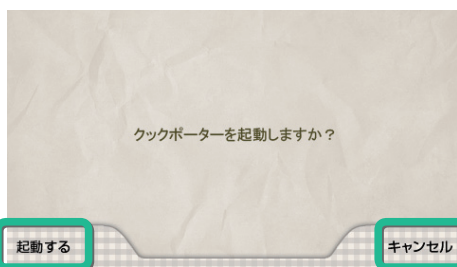
「クックポーター」は自動起動を「する」に設定した場合、指定の時間に確認の画面が表示されます。初期設定は「しない」です。

※安全のため運転中は必ず自動機能を「しない」に設定してください。

注意

クックポーターを自動起動させるときは、本体の時刻が正しいことをあらかじめ確認してください。正しくない場合は、正しい時刻に設定してください。

※GPSが受信できる状態では自動的に時刻を修正しますので、設定の必要はありません。



ヒント

起動時間の変更や自動起動をやめることもできます。「5. 起動設定を変更する」(P.10)を参照してください。

注意

ナビゲーション起動時のみ「クックポーター」が自動起動します。何も操作を行わない場合、10秒後に直前の画面に復帰します。

【起動する】をタップする。

「クックポーター」が起動し、本日のオススメレシピ画面 (P.4) が表示されます。

■今起動したくないとき

【キャンセル】をタップします。

* 終了する*

本日のオススメレシピ画面 (P.4) で【終了】をタップすると「クックポーター」を終了して、ホーム画面 (P.11) に戻ります。

2. 本日のオススメレシピ画面

「クックポーター」が起動すると、最初に表示されるのが、本日のオススメレシピ画面です。このときレシピタイトルが音声で読み上げられます。

調理方法と料理の季節を表示します。

 揚げ物	 煮物	 春 3～5月
 焼き物	 蒸し物	 夏 6～8月
 炒め物	 その他	 秋 9月～11月
		 冬 12月～2月

【終了】

クックポーターを終了し、ホーム画面 (P.11) に戻ります。

【レシピリスト】

他のレシピを検索します。

「4. レシピを探す」 P.7

【起動時間】

自動起動の設定を変更します。

「5. 起動設定を変更する」P.10

【前へ】

前のレシピを表示します。

【このレシピを見る】

本日のオススメレシピの内容を表示します。

「3. レシピを見る」 P.5

【次へ】

次のレシピを表示します。

注意

「◀前へ」や「次へ▶」で表示されるレシピは、前日または翌日のオススメレシピではありません。レシピデータ内の順番となります。

ヒント

「本日のオススメレシピ」以外の画面では「終了」の位置に「戻る」が表示され、タップするたびに1つ前の画面に戻ります。

3. レシピを見る

表示されているレシピの詳細を見ます。また、レシピをお気に入りに追加しておくと、後からでもそのレシピを簡単に探すことができます。

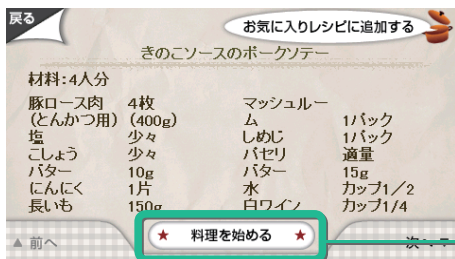
* レシピを見る *

料理に必要な材料や料理手順を音声で読み上げます。



1. 【このレシピを見る】をタップする。

材料が音声で読み上げられます。



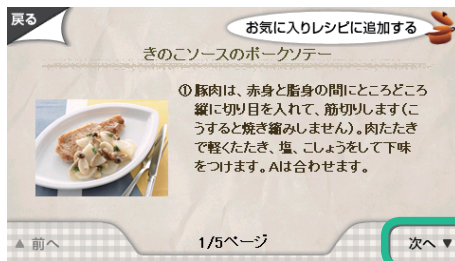
ヒント

計量の単位 (ml = cc) は次のとおりです。

大さじ 1 15 ml
小さじ 1 5 ml
カップ 1 200 ml
米用カップ 1 180 ml

2. 【料理を始める】をタップする。

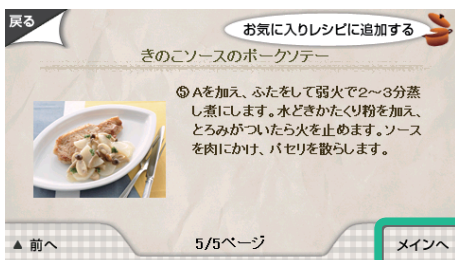
料理手順が音声で読み上げられます。



3. 【次へ】をタップする。

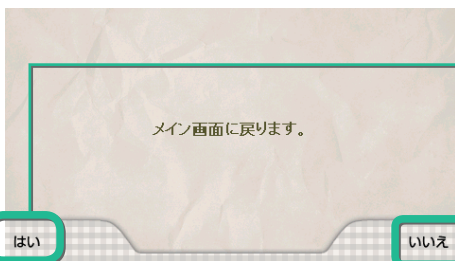
最後のページまで順に見ていきます。

(次のページへ続く)



4. [メインへ] をタップする。

メイン画面に戻るかどうかの確認画面が表示されます。



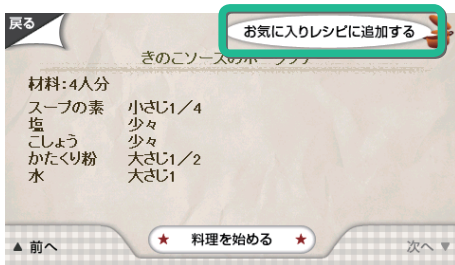
5. [はい] をタップする。

本日のオススメレシピ画面が表示されます。

■直前のレシピに戻るには
[いいえ] をタップします。

* お気に入り登録・解除 *

「お気に入りレシピに追加する」をタップすると、お気に入りレシピに追加され、後から簡単に見ることができます。お気に入りレシピに追加されたレシピ画面には「お気に入りレシピから外す」が表示されます。これをタップすると、お気に入りレシピのリストから外されます。



4. レシピを探す

レシピリストからレシピを探します。全てのレシピから検索したり、お気に入りや登録したレシピや最近見たレシピを表示したりすることができます。

* 全てのレシピから探す *

調理方法と季節を選び、全てのレシピから検索します。



1. 「レシピリスト」をタップする。

レシピリストメニューが表示されます。

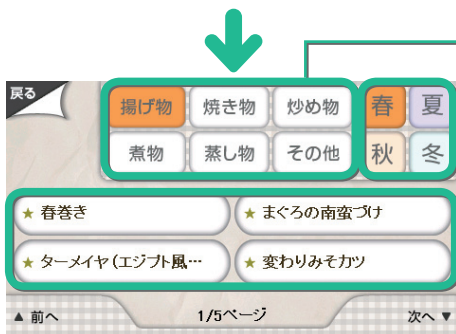


2. 「全てのレシピ」をタップする。

検索画面が表示されます。

ヒント

「▲前へ」「次へ▼」でレシピタイトルのページをめくります。



3. 「調理方法」をタップする。

4. 「季節」をタップする。

検索されたレシピタイトルが表示されます。

5. 「レシピタイトル」をタップする。

レシピの見方は「3. レシピを見る」(P.5)を参照してください。

* お気に入りのレシピを見る *

お気に入り追加したレシピの一覧を表示します。

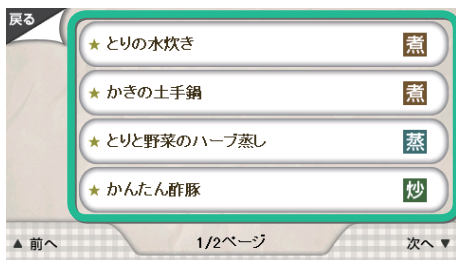


1. [レシビリスト]をタップする。

レシビリストメニューが表示されます。



2. [お気に入りレシピ] をタップする。



3. 見たいレシピタイトルをタップする。

レシピの見方は「3. レシピを見る」(P.5)を参照してください。

ヒント お気に入りレシピへの追加方法は、「お気に入りに登録・解除」(P.6)をご覧ください。

* 最近見たレシピを見る *

最近見たレシピの一覧を表示します。

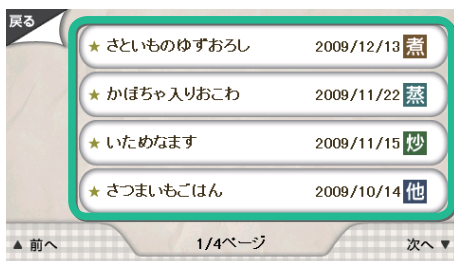


1. [レシピリスト]をタップする。

レシピリストメニューが表示されます。



2. [最近見たレシピ]をタップする。



3. 見たいレシピタイトルを
タップする。

レシピの見方は「3. レシピを見る」
(P.5)を参照してください。

5. 起動設定を変更する

起動時間を変更したり、自動起動をやめて手動起動に切り替えたりします。
本日のオススメレシピ画面から操作します。



1. **〔起動時間〕** をタップする。



ヒント

自動起動時間は、「17 時 10 分」のように 24 時間 / 10 分単位で変更できます。

2. **自動起動するとき**は
〔する〕 をタップする。

3. **起動時間を変更するとき**は
〔▲〕 や **〔▼〕** をタップし、
時刻を設定する。

■設定しないとき

〔キャンセル〕 をタップすると、
オススメレシピ画面に戻ります。

4. **設定を変更したら**
〔設定する〕 をタップする。

注意

自動起動を〔する〕に設定した場合、走行中に自動起動しますので
運転にはご注意ください。また、高速道路・細街路の走行を予想さ
れる場合はあらかじめ自動機能を〔しない〕にすることをおすすめ
します。

「クックポーター」を手動起動する

手動で起動するときは、ホーム画面から「クックポーター」を起動します。



ホーム画面で【クックポーター】を
タップする。

注意

クックポーターを手動起動する前に、本体の時刻が正しいことを確認してください。
正しくない場合は、正しい時刻に設定してからクックポーターを起動してください。
※GPSが受信できる状態では自動的に時刻を修正しますので、設定の必要はありません。

●レシピ提供

財団法人ベターホーム協会

●料理画像カメラマン

大井一範、吉田和行、対馬一次、石塚英夫、松島均、
白根正治、中里一暁、松本祥孝（敬称略）

クラリオン株式会社

本社事務所
〒330-0081 埼玉県さいたま市中央区新都心7-2
Clarion ホームページ <http://www.clarion.com>

お問い合わせはお客様相談室へ

フリーダイヤル:0120-112-140

ご購入年月日	年 月 日
ご購入店名	
	TEL.
製造番号	

*お客様へ … ご購入年月日、ご購入店名などを記入されると、
あとでお問い合わせされるときに便利です。

2010/1 QX-3021A

clarion

取扱説明書（本体編）

DrivTrax P10

ドリブトラックスP10

パーソナル ナビゲーション デバイス

このたびはクラリオン商品をお買い求めいただきましてまことにありがとうございました。

安全に正しくご利用いただくため、ご使用前にこの『取扱説明書』をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

保証書（別添）は、お買い求めの販売店で記入しますので、内容をご確認のうえ、後々のためこの取扱説明書とともに大切に保存してください。

改訂: R00
(3/2010)

商標

その他のブランドおよび製品名はすべて、各会社の商標または登録商標です。

メモ

このマニュアルに記載された情報は予告なく変更されることがあります。

目次

1	はじめに	7
1.1	ハードウェア部品を理解する	7
1.2	初期起動の実行	9
1.3	AC 電源の接続とバッテリーの充電	10
1.4	車内での使用	12
	カーホルダーの使用	12
	カーチャージャーの接続	13
1.5	基本操作	14
	電源のオンとオフ	14
	本機の操作方法	14
	ホーム画面	15
1.6	SD/SDHC/MMC カードの挿入	16
1.7	スタイラスストラップ	17
2	ワンセグ	19
2.1	ワンセグテレビを使用する前に	19
2.2	ワンセグについて	19
2.3	テレビアンテナを引き伸ばす	20
2.4	ワンセグテレビを起動または終了する	20
2.5	コントロールパネルとボタン	22
2.6	テレビを視聴する	23
	全画面表示でテレビを視聴する	23
	EPG モードでテレビを視聴する	24
2.7	チャンネルのスキャン	25
	オートスキャン	25
	エリアスキャン	26
2.8	録画と再生	28
	録画	28
	録画ファイルの再生	29

2.9	スクリーンのキャプチャー	30
2.10	基本設定	30
3	オーディオプレーヤー	33
3.1	オーディオプレーヤーの起動と終了	33
3.2	オーディオファイルを準備する	34
3.3	オーディオファイルを再生する	34
3.4	再生コントロール	35
3.5	プレイリストの編集	36
3.6	イコライザ	38
4	ビデオプレーヤー	39
4.1	ビデオプレーヤーの起動と終了	39
4.2	ビデオファイルを準備する	39
4.3	ビデオファイルを再生する	40
4.4	ビデオ再生コントロール	41
5	ピクチャービューワー	43
5.1	ピクチャービューワーの起動と終了	43
5.2	画像を準備する	43
5.3	画像をサムネイル表示する	44
5.4	画像を全画面表示する	45
5.5	オンスクリーンコントロールボタン	45
5.6	スライドショーの表示	46
6	セッティング	47
6.1	セッティングの起動と終了	47
6.2	バックライト	48
6.3	ボリューム	48
6.4	画面	49
6.5	電源	50
6.6	日時	51
7	トラブルシューティングとメンテナンス	53
7.1	本機のリセットと終了	53

本機をリセットする	53
本機を終了する	53
7.2 トラブルシューティング	54
電源の問題	54
画面の問題	54
接続の問題	55
GPS の問題	55
7.3 本機のメンテナンス	56
8 規制情報	57
8.1 規制適合声明	57
VCCI	57
8.2 安全上のご注意	57
充電について	57
AC アダプターについて	58
液晶パネルについて	59
バッテリーについて	59
仕様	60



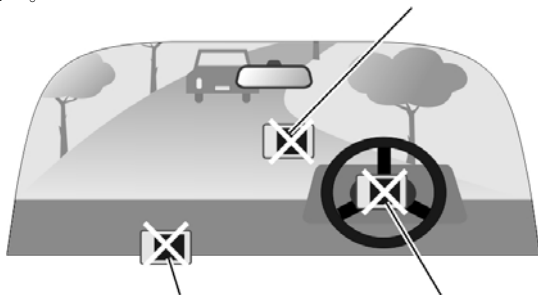
取り扱い上の注意

- 安全のため、クルマ・バイク・自転車等の運転中、本機の操作を行わないでください。また、運転中のワンセグテレビやビデオの操作、視聴は絶対におやめください。
- 安全のため、歩行中での本機の操作、ワンセグテレビやビデオの視聴は絶対におやめください。転倒や交通事故等の重大な事故につながるおそれがあります。
- 本機はナビゲーション用に作られており、測量のような方向、距離、場所、地形などの正確な測定を要する用途には使用できません。
- ボタンの連打等の極端な操作は、本機の動作を不安定にしますのでおやめください。
- 検索されたルートは実際の状況と異なる場合があります。実際の信号や交通法規に従って走行してください。
- 直射日光が当たるダッシュボードの上などに本機を置いたまま車から離れないでください。バッテリーが過熱して、故障や事故の原因になります。
- GPS は米国政府が運営しており、GPS の精度が予告なく変更される可能性があります。
- トンネルや建物内では、GPS 測位は利用できません。
- 現在の GPS 位置を決定するには最低 4 つの GPS 衛星信号が必要です。信号の受信状況は、悪天候や上方の（樹木や高層ビルなどの）密集した障害物の影響を受けることがあります。
- 他の無線製品が GPS 衛星信号の受信を妨害して、測位が不安定になることがあります。
- 本機は直接水の掛かる場所でのご使用はお控えください。また、濡れた手で本機の操作を行わないでください。故障の原因になります。

- 車内で本機を使用するにはカーホルダーが必要です。本機はドライバーの視界やエアバッグの動作を妨げないよう適切な場所に設置してください。

弊社純正車載用スタンドとスタンドベースアダプターを使用し、適切な場所に設置してください。

ドライバーの視界を妨げる場所に設置しないでください。



エアバッグが動作する範囲に置かないでください。

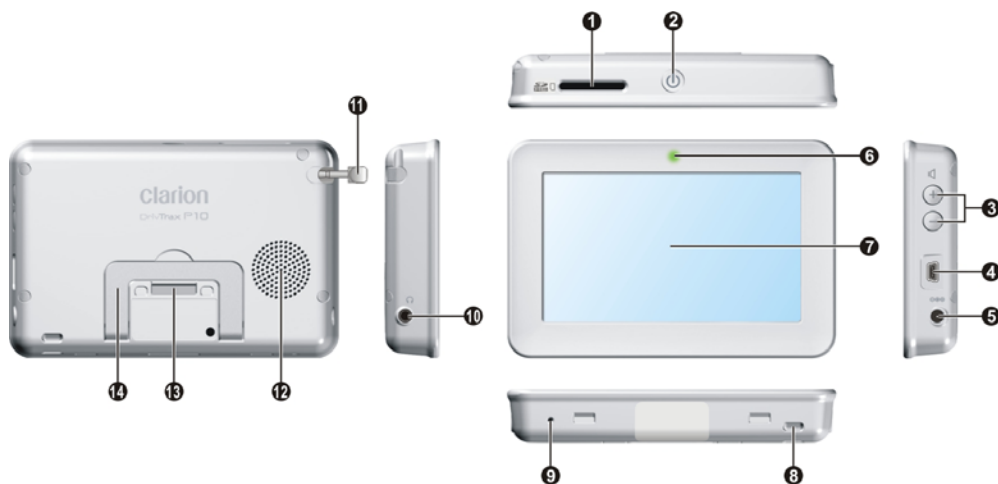
エアバッグパネルの前に設置しないでください。

1 はじめに

1.1 ハードウェア部品を理解する

注意: ご購入いただいたモデルの違いにより、製品本体の色が本書に記載されている製品本体の色と多少異なる場合があります。

注意: 炎天下、低温のところに長時間放置しないでください。色褪せまたは破損の原因になります。



番号	名称	説明
①	SD/SDHC/MMC カードスロット	市販の SD (Secure Digital) や SDHC (Secure Digital High Capacity) や MMC (MultiMediaCard) カードを挿入します。
②	電源ボタン	本機の電源をオンまたはオフにします。
③	音量ボタン(+/-)	本機の音量を調整します。
④	ミニ USB コネクター	USB ケーブルを接続します。
⑤	電源コネクター	AC アダプターを接続します。

番号	名称	説明
⑥	充電インジケータ	バッテリーの充電中は赤色に点灯し、充電が完了すると緑色に点灯します。バッテリーが減った場合、赤いインジケータが点滅します。その場合は、ACアダプターまたはカーチャージャーを使用して充電してください。
⑦	タッチスクリーン	地図やテレビ画面などを表示します。指先でスクリーンに触れることで本機の操作を行うことができます。
⑧	スタイラスストラップ穴	スタイラスストラップを取り付けます。
⑨	リセットボタン	本機を再起動します（ソフトリセット）。
⑩	ヘッドホンコネクター	ステレオヘッドホンを接続します。
⑪	テレビアンテナ	デジタルテレビのワンセグ放送の信号を受信します。
⑫	スピーカー	音楽および音声を出力します。
⑬	カーホルダーソケット	カーホルダーの取り付けに使用します。（ご購入いただいたモデルの違いにより、付属されるカーホルダーは異なります。）
⑭	ホルダー	平らな場所で本機を立てる場合に使用します。

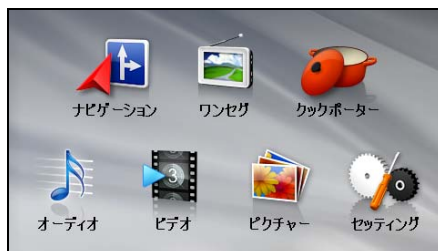
1.2 初期起動の実行

1. 初期起動では、電源ボタンを 3 秒以上押すと、本機の電源が入ります。

注意：通常動作では、電源ボタンを短く押すと、本機のオン/オフが切り換わります。



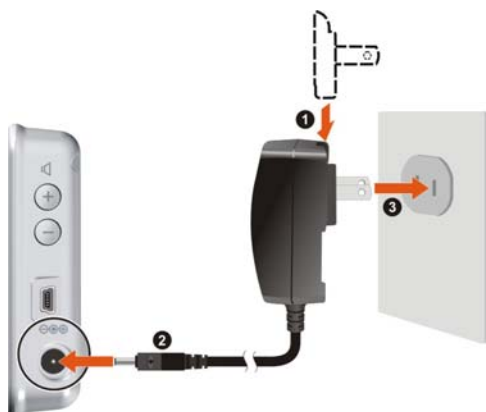
2. 本機を初めて使用する場合は、使用の前に次節で説明されているように AC アダプターを接続してバッテリーの充電を完了してください。
3. ホーム画面が表示されます。これで、本機は使用できます。



1.3 AC 電源の接続とバッテリーの充電

バッテリーを最初に充電する場合、本機の電源を切ったまま 8 時間以上充電してください。

1. AC アダプターのプラグコンバータをカチッと音が出るまでスライドさせます (❶)。
2. アダプターケーブルを本機右側面の下部に接続します (❷)。
3. AC アダプターをコンセントに差し込みます (❸)。



充電中は充電インジケーターが赤色に点灯します。充電インジケーターの表示が緑色に変わって、バッテリーの充電が完了するまで、本機から AC 電源を外さないでください。充電には数時間かかります。

注意:

- 空になったバッテリーを充電するために AC アダプターを接続した場合、本機をすぐにオンにしないでください。本機の電源を入れる必要がある場合は、1 分以上待ってから入れてください。
- 本機を USB ケーブルでコンピューターに接続しても充電されますが、時間がかかりますので専用 AC アダプターを電源コネクタに接続してください。
- 本機がコンピューターに接続されていると、マストレージデバイスとして認識されます。この場合、本機にあらかじめインストールされているファイルを削除しないでください。機能の不明なファイルを削除すると、本機の故障を招く恐れがあります。
- 本機とコンピューターの接続を終了したら、本機をリセットしてください。

警告: リチウムバッテリーを充電する場合には、以下の事項にご注意ください。

- 温度が高い場所（直射日光が当たる場所など）でバッテリーを充電しないでください。
- 周囲の温度が高温または低温の場合は、満充電されるまでの時間が長くなる場合があります。また、充電できない場合もあります。充電は、必ず10℃～45℃の温度範囲で行ってください。
- 周囲の温度が高温（50℃以上）の場合は、バッテリー保護の為、満充電時の半分の残量まで自動的に放電されます。
- バッテリー保護の為、内部の温度が高温（60℃）になると電源が入らない場合がありますが、故障ではありません。正常な温度に戻ってから、再度電源を入れなおしてください。
- 充電式バッテリーは、累積の使用時間により少しずつ消耗／劣化します。その為、使用時間が短くなったり、充電時間が長くなる場合があります。
- 充電の前に、バッテリーを完全に放電させる必要はありません。バッテリーは放電しなくても充電できます。
- 本機を長期間使用しない場合は、放電によってバッテリーの残量がなくなり、電源が入らない場合があります。再度充電してご使用ください。定期的に（2週間に一度）充電してください。バッテリーの放電が過度に進むと、充電性能に影響することがあります。
- 適切な手順に従わないで使用すると装置やバッテリーの損傷、さらには人身事故または物損事故の原因となります。またそのような使用で生じた故障は保証の対象外となります。
- バッテリーの液が漏れた場合は、素手で液を触らないで次の処置を行います。万一、液が目に入った場合は、失明の恐れがあります。目をこすらずに、すぐにきれいな水でよく洗い流したあと、すぐに医師にご相談ください。また、液が身体や衣服に付いた場合は、きれいな水でよく洗い流してください。

1.4 車内での使用

カーホルダーの使用

カーホルダーは、本機を車内に固定するのに使用します。GPS アンテナが上空からの信号を常に受信できるように注意してください。



注意: カーホルダーから本機を取り外す場合は、右図のリリースボタンを押してください。

警告: カーホルダーは適切な場所に設置してください。ドライバーの視界を妨げる場所には置かないでください。

カーチャージャーの接続

カーチャージャーは、車内で本機に電源を供給します。

警告: 本機をサージ電流から保護するために、カーチャージャーは自動車のエンジン始動後に接続してください。

1. カーチャージャーのピン端子を本機の電源コネクターに接続します。
2. 反対側を自動車のシガーソケットに接続すると、本機に電源が供給されると共にバッテリーが充電されます。電源が本機に供給されていると、カーチャージャーのインジケーターが緑色に点灯します。



1.5 基本操作

電源のオンとオフ

本機の電源を切る際は、電源ボタンを短く押してください。スタンバイ（待機）状態となります。



電源ボタンをもう一度短く押すと、システムは再開します。前回中断した画面に戻るか、またはホーム画面に戻ります。

注意：

- 再開時に表示される画面はスタンバイ（待機）時にご利用になっていたアプリケーションによって違います。一部のアプリケーションはスタンバイ（待機）時に閉じますので再開時にはホーム画面が表示されます。
- 電源ボタンを長押しした場合は違う結果になります。詳しくは7章1節をご参照ください。

本機の操作方法

本機を操作するには、指先またはスタイラスでスクリーンに触れます。以下の動作が実行できます。



- **タップ**

スクリーンを指先で1回軽くたたく操作のことを言います。

- **ドラッグ**

指先でスクリーンに触れたまま、スクリーンの上下左右または斜めに指をスライドする操作のことを言います。

- **タップアンドホールド**

動作が完了するまで、または結果やメニューが表示されるまで、指先を押したままにする操作のことを言います。

ホーム画面

最初に本機を起動すると、ホーム画面が表示されます。ホーム画面は様々なアプリケーションを表示しています。メニューをタップすると、アプリケーションを開始したり、他のメニューを開いたりできます。



番号	ボタン名	説明	詳細情報
①	ナビゲーション	ナビゲーションを開始します。	ナビゲーション編
②	ワンセグ	ワンセグ放送を視聴します。	第2章
③	クックポーター	レシピを表示します。	同梱の説明書をご覧ください。
④	オーディオ	MP3 音楽を再生します。	第3章
⑤	ビデオ	ビデオファイルを再生します。	第4章
⑥	ピクチャー	画像を表示します。	第5章
⑦	セッティング	システム設定を変更します。	第6章

1.6 SD/SDHC/MMC カードの挿入

本機には、市販の SD (Secure Digital) カードや MMC (MultiMediaCard) カードや SDHC (Secure Digital High Capacity) カードが使用できるように SD/SDHC/MMC スロットが用意されています。

32GB までの SD/SDHC/MMC カードに対応しています。

SD/SDHC/MMC カードを使用するには、コネクタを先頭に、本機の正面側にラベルが向くようにして、カードをスロットに挿入してください。



カードを取り外すには、アプリケーションがカードを利用している状態でないことを確認してから、カードの上端を軽く押し、カードが浮いてから、スロットから引き抜いてください。

注意:スロットには他のものを入れないでください。データや SD メモリーカードの破損、および本機の故障の原因になることがありますので、次のことをご守りください。(データ消滅による損害については、当社は一切の責任を負いかねます。)

- 本機から取り出したら、必ずケースに収納してください。
- 裏面の端子部を手や金属で触れたり、汚さないでください。
- 貼られているラベルを重ねて貼り付けしないでください。
- シールやラベルを重ねて貼り付けしないでください。
- 強い衝撃を与える、曲げる、落とす、水に濡らすなどしないでください。

1.7 スタイラスストラップ

スタイラスストラップは、本機に取り付けることができます。

スタイラスストラップの2つの突起のどちらかでスクリーンをタップすることができます。本機をリセットする場合にもこれらの突起を使用します。(7章1節を参照してください)。



2 ワンセグ

2.1 ワンセグテレビを使用する前に

ワンセグテレビとは、ワンセグ放送を視聴する為のアプリケーションです。



警告

お客様の安全のため、クルマ・バイク・自転車等の運転中、ワンセグテレビの操作・視聴は絶対におやめください。

また、歩行中のワンセグテレビの利用も転倒や交通事故等の重大な事故につながるおそれがありますので、絶対におやめください。

注

- テレビ放送の映り具合は、受信する場所の状況に応じて異なります。
- テレビを視聴する場合は、バッテリーの消耗が早くなり、バッテリー残量は急速に減少します。バッテリー残量が限界値に達すると、充電インジケータが点滅し充電するように警告画面が表示されます。警告画面が表示された場合は、ACアダプターまたはカーチャージャーを接続してください。接続されない場合、本機は自動的にオフになります。

2.2 ワンセグについて

「ワンセグ」とは、携帯端末に向けた地上デジタル放送サービスです。地上アナログ放送にはなかった、「ワンセグ」独自の EPG（電子番組表）サービスのご利用が可能になります。

番組内容は、ご家庭向けの地上デジタル放送と同じになります。

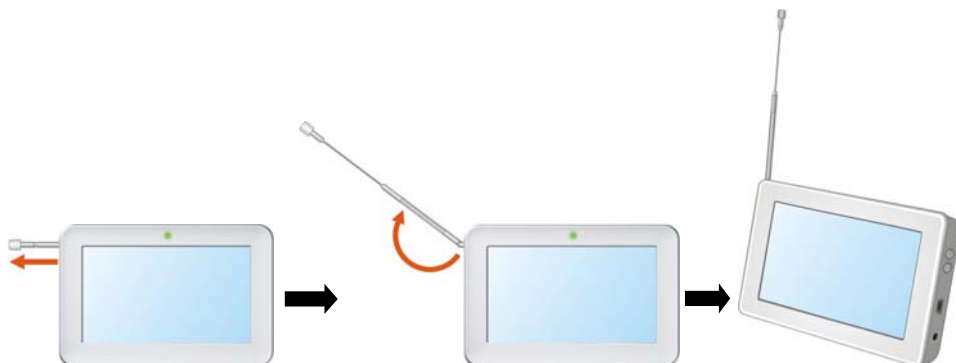
「ワンセグ」サービスの詳細については、下記ホームページなどでご確認ください。

社団法人地上デジタル放送推進協会 <http://www.dpa.or.jp/>

2.3 テレビアンテナを引き伸ばす

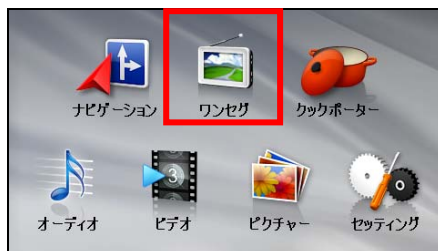
注意:

- アンテナを引き出したり調整する場合、曲げたり力を無理に加えないようにご注意ください。アンテナが損傷する原因となります。
- 使用しない場合は、アンテナを確実に格納してください。

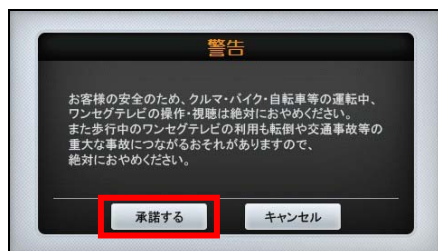


2.4 ワンセグテレビを起動または終了する

ホーム画面でワンセグをタップすると、警告画面が表示されます。



承諾するをタップすると、ワンセグテレビが起動します。



購入後またはリセット後のワンセグテレビ初回起動時には、チャンネルが設定されていない事を示す下図の画面が表示されます。**スキャン**をタップし、チャンネルの設定を開始します。



オートスキャンをタップすると、現在のエリアで視聴可能なチャンネルをスキャンします。（特定エリアにおけるチャンネルのスキャンについては、2.7節をご参照ください。）



チャンネルのスキャンが終了したら、ご希望のチャンネルを2回タップすると、テレビ番組を視聴いただけます。



ワンセグテレビを終了するには、**終了** をタップします。

2.5 コントロールパネルとボタン

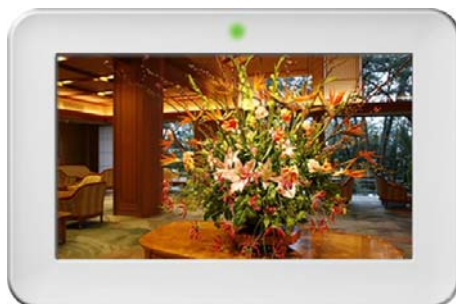
インジケーター/ ボタン	名称	説明
AVテスト	チャンネル名	現在視聴しているチャンネル名を表示します。
	受信レベル	現在受信しているチャンネルの受信レベルを表示します。アンテナの本数が5本の場合が受信レベルが良い状態です。放送状態は、受信する場所の受信レベルによって異なります。
	バッテリー	現在のバッテリーの残量を示します。
	音量レベル / 音量 コントロール	現在の音量レベルを示します。
		+ または - をタップして、音量を増減します。  をタップすると、消音になります。もう一度タップすると、元の音量に戻ります。
20:02	時刻	現在時刻を表示します。
	録画	視聴しているテレビ番組を録画・保存します。
	キャプチャー	視聴中テレビ画面を画像として取り込み（キャプチャーと言います）、保存します。
	再生	本機またはメモリーカードに、保存された録画ファイルを再生します。
	停止	録画を停止します。また、録画ファイルの再生を停止し前のワンセグ受信に戻ります。
	一時停止	録画ファイルの再生を一時停止し、画像が停止します。再生ボタンをタップすると再生を再開します。

インジケーター/ ボタン	名称	説明
	チャンネル切替	前のチャンネルまたは次のチャンネルに切り換えます。
	録画リスト	録画ファイルのリストに切り替えます。
	EPG	EPG（電子番組ガイド）モードに切り換えて現在の番組の情報を表示します。
	設定	設定ページに切り換えます。
	終了	ワンセグテレビを終了し、ホーム画面に戻ります。

2.6 テレビを視聴する

全画面表示でテレビを視聴する

ワンセグテレビを起動した場合の通常表示画面は、コントロールパネルが表示されます。ワンセグ画像の任意の場所をタップすると、全画面表示に切り換わり、コントロールパネルは表示されなくなります。全画面画像の任意の場所を再びタップすると、コントロールパネルに切り換わります。



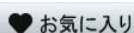
EPG モードでテレビを視聴する

コントロールパネルの  EPG をタップすると、EPG モードに切り換わります。



お気に入りをタップすると、お気に入りのチャンネルのみ表示し、切り替えがスムーズに行われます。

インジケター/ ボタン	説明
	現在視聴しているチャンネルと番組を示します。
	チャンネルが、お気に入りのチャンネルリストに既に追加されていることを示します。 このアイコンをタップすると、お気に入りのチャンネルリストからチャンネルが削除されます。
	チャンネルが、お気に入りのチャンネルリストに追加されていないことを示します。 このアイコンをタップすると、お気に入りのチャンネルリストにチャンネルが追加されます。
	番組情報の詳細を表示します。
	
	をタップして、EPG チャンネルリストに戻ります。



お気に入りのチャンネルリストを表示します。



 をタップして、お気に入りのチャンネルリストからチャンネルを削除します。

 **全て表示** をタップして、EPG チャンネルリストに戻ります。

EPG モードを終了するには、 **戻る** をタップしてコントロールパネルに戻します。

2.7 チャンネルのスキャン

オートスキャン

1. コントロールパネルで**設定**をタップします。



2. 設定画面で**スキャン**をタップします。



3. **オートスキャン**をタップして、現在のエリアで視聴可能なチャンネルをスキャンします。



スキャンを中止するには、**中止** をタップします。

注意: 既存のチャンネルリストは消去され、新しいリストに置き換えられます。

エリアスキャン

1. コントロールパネルで**設定**をタップします。



2. スキャンをタップします。



3. エリア選択をタップして、指定のエリアで利用可能なチャンネルをスキャンします。



4. 下図の画面で、希望するエリアを選択します。



スキャンを中止するには、 **中止** をタップします。

注意: 既存のチャンネルリストは消去され、新しいリストに置き換えられます。

2.8 録画と再生

注意: 本機で録画したワンセグの録画ファイルは、本機のみで再生することができます。

録画

コントロールパネルで  をタップします。



左上隅に録画中と表示され、録画が進行していることを示します。録画を中止するには、 をタップします。



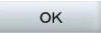
ファイル名には、チャンネル名と録画開始時間が含まれます。

注意:

- 録画ファイルは、最大 2GB まで作成されます (約 12 時間分)。録画する前には、希望する番組の録画に十分な空き容量があるかどうか確認することをお勧めします。
- それ以上の長時間録画の場合は、2GB 単位で区切って複数のファイルが作成されます。

録画ファイルの再生

録画ファイルを再生するには、コントロールパネルをタップして録画ファイルリストに切り換えてから、再生する録画ファイルをリストから選択します。複数ファイルの選択が可能です。録画されたファイルは、本体に SD カードを挿入している場合は、自動的に SD カードに保存され、

SD カードを挿入していない場合は、本体に保存されます。 をタップすると、複数選択した前の録画ファイルまたは次の録画ファイルに切り換えます。（ **全て選択** をタップすると、すべてのファイルが選択されます。） をタップすると、再生が開始されます。



注意： **削除** をタップすると、選択したファイルを削除します。

再生のコントロール

ボタン	名称	説明
	一時停止	録画ファイルの再生を一時停止します。
	再生	録画ファイルの再生を再開します。
	停止	録画ファイルの再生を停止します。
	前 / 次のファイル	前の録画ファイルまたは次の録画ファイルに切り換えます。

2.9 スクリーンのキャプチャー

コントロールパネルで  をタップして、画像をキャプチャー（取り込み）できます。



キャプチャーされたファイルは、本体に SD カードを挿入している場合は自動的に SD カードに保存され、SD カードを挿入していない場合は本体に保存されます。

記録したキャプチャー画像は、ピクチャービューアーで閲覧できます。

2.10 基本設定

ワンセグテレビの動作設定を変更することができます。

設定を変更するには、下図で示す  **設定** をタップし、次に  **基本設定** をタップします。



以下の項目について設定を変更できます。

- **言語** 言語を英語、日本語に切り換えます。
- **音声** 音声 1、音声 2 を切り換えます。
- **二重音声** 主音声、副音声、二重音声を切り換えます。
- **字幕** 字幕 1、字幕 2、なしを切り換えます。

変更したら、 をタップして、変更を保存します。

デフォルトの値に戻すには、 をタップします。

3

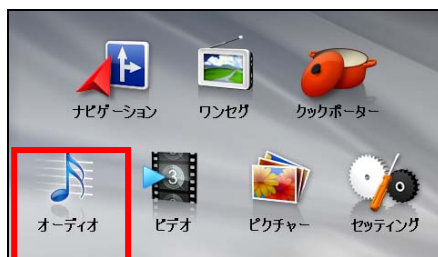
オーディオプレーヤー

3.1 オーディオプレーヤーの起動と終了

オーディオプレーヤーは、MP3などの圧縮音楽ファイルを再生するアプリケーションです。以下の機能があります：

- MP3/WAV/WMA ファイルの再生
- 基本操作：プレイ（再生）、ポーズ（一時停止）、ストップ（停止）、トラックダウン（前曲再生）、トラックアップ（次曲再生）
- 再生モード：曲順、全曲リピート（繰り返し）、1曲リピート、サンプルプレイ、ランダムプレイ
- オーディオイコライザ（11個のプリセットパターン）
- プレイリストの作成、編集

ホーム画面の**オーディオ**をタップすると、P.35の図に示されるようなオーディオプレーヤーが起動します。



画面にはコントロールパネルが表示され、コントロールボタンをタップすることでプレーヤーを容易にコントロールできます。

オーディオプレーヤーを終了するには、 をタップしてください。

3.2 オーディオファイルを準備する

本体のフラッシュメモリーおよびSDカードに入っているオーディオファイルを再生することができます。対応しているファイルは拡張子.mp3、.wav、.wmaの形式のファイルです。本体にオーディオファイルを入れるときは**My Flash DiskMy Audio** フォルダにファイルをコピーください。

注意：

- 各フォルダに保存可能な最大ファイル数は512です。
- メモリーカードのルートディレクトリに作成可能な最大フォルダ数は、FAT16フォーマットのカードで512です。FAT32フォーマットのカードではフォルダ数に制限はありません。
- 対応するサンプリング周波数は、16kHz、32kHz、44.1kHz、48kHzで、それ以外の音声を含むファイルは正しく再生されないことがあります。

本機がコンピューターに接続されていると、マストレージデバイスとして認識されます。コンピューターから**My Audio** フォルダに、ファイルをコピーできます。

3.3 オーディオファイルを再生する

1. ファイルがメモリーカードに保存されている場合は、カードを本機に挿入します。
2. ホーム画面の**オーディオ**をタップすると、オーディオプレーヤーが起動します。
3. オーディオプレーヤーは、本機およびメモリーカード内のオーディオファイルを検索します。オーディオファイルが検出されると、プレイリストに追加されます。
4. 再生を開始するには、 をタップします。再生をコントロールするには、以下で説明されるコントロールボタンを使用してください。



情報エリアには、再生/一時停止/停止の状態、経過時間、電源状態、再生モード、音量レベル、およびアーティスト名/曲名（表示可能なファイルの場合）、ファイル名、曲の長さ、ステレオ/モノラル情報といった再生中の曲の情報を含む現在の状態が表示されます。

注意: 表示可能な最大時間は 99:59 なので、1つの曲の全体の長さが 99 分 59 秒を超えると、情報エリアには正しく表示されません。ただし、曲の再生には影響ありません。

3.4 再生コントロール

コントロールボタン	名前	説明
	再生/一時停止	再生または一時停止します。
	停止	再生を停止します。
	前曲/次曲	前または次のファイルを再生します。
	音量	音量を増減します。 パネル上のインジケーターが現在の音量レベルを表示します。

コントロールボタン	名前	説明
	再生モード	以下に示されるプリセットタイプに順次切り替わります：
	 シーケンス	現在のプレイリストの全ファイルを順番に再生します。
	 リピート	現在ファイルを繰り返し再生します。
	 全てリピート	現在のプレイリストの全ファイルを順番に繰り返し再生します。
	 ランダム	現在のプレイリストの全ファイルをランダムに再生します。
	 イントロ	現在のプレイリストの全ファイルをランダムにサンプリング（10 秒間）再生します。
	最小化	オーディオプレーヤーを最小化し、背景で音楽を再生します。
	プレイリスト	プレイリストを開きます。（詳しくは 3 章 5 節を参照してください。）
	イコライザ	イコライザ設定画面が開きます。（詳しくは 3 章 6 節を参照してください。）
	終了	オーディオプレーヤーを終了して、ホーム画面に戻ります。

3.5 プレイリストの編集

プレイリストは、常に編集できます。オーディオを終了すると、プレイリストは保存されます。次に、オーディオを起動すると、プレイリストに含まれるすべてのファイルが存在している限り、元のプレイリストがそのまま表示されます。（存在しないファイルはプレイリストに表示されません。）本機やメモリーカードにオーディオファイルをコピーした場合、プレイリストに手動でファイルを追加できます。

注意: オーディオ使用中にメモリーカードを取り外して、再び装着すると、プレイリストは自動的に更新されます。

1. コントロールパネルの  をタップすると、プレイリスト画面が表示されます。画面には現在のプレイリストが表示されます。



選択したファイル
の再生.

曲の追加

戻る

現在のプレイリストから全曲削除する
(ファイルは削除されません)

選択したファイルをリストまたはメモリーから削除する

2. 曲をプレイリストに追加するには、 をタップします。
3. すべてのオーディオファイルを掲載した画面が表示されます。追加する曲をタップしてから、 をタップします。



選択した曲をプレイリストに追加

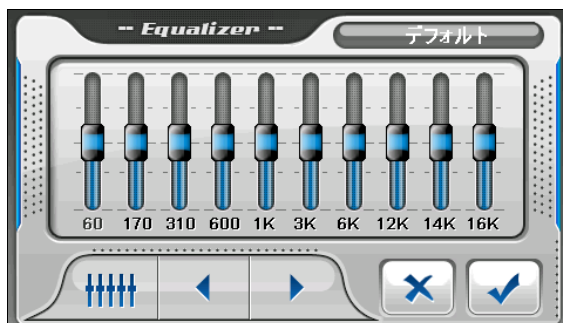
全曲選択

戻る

4. コントロールパネルに戻るには、 をタップします。

3.6 イコライザ

本機のエコライザには11のプリセットタイプが用意されています。 をタップすると、以下に示されるプリセットタイプに順次切り換わります。



 または  をタップすると、以下音質設定に切り換えます：
デフォルト、ロック (Rock)、ポップ (Pop)、ジャズ (Jazz)、クラシック (Classical)、ダンス (Dance)、ヘビー (Heavy)、ディスコ (Disco)、ソフト (Soft)、3D、ホール (Hall)

 をタップすると、選択を保存して、コントロールパネルに戻ります。

効果なしを選択するには、 をタップしてください。

4

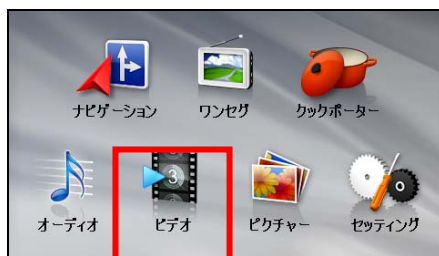
ビデオプレーヤー

4.1 ビデオプレーヤーの起動と終了

警告： 運転している間はビデオの操作、視聴は絶対におやめください。ドライバーの視野に入るところでビデオを表示するのは、法規に触れる場合があります。

ビデオプレーヤーは、動画ファイルを視聴するアプリケーションです。(本機がサポートする動画形式については、次節をご参照ください。)

ホーム画面で**ビデオ**をタップすると、警告画面が表示されます。承諾するをタップすると、P.14の図に示されるようなビデオプレーヤーが起動します。



ビデオプレーヤーを終了するには、 をタップしてください。

4.2 ビデオファイルを準備する

本体のフラッシュメモリーおよびSDカードに入っているビデオファイルを再生することができます。(対応しているファイルの拡張子については、次節をご参照ください。) 本体に動画ファイルを入れるときは **My Flash Disk\My Movies** フォルダにファイルをコピーください。

注意:

- 各フォルダに保存可能な最大ファイル数は 512 です。
- メモリーカードのルートディレクトリに作成可能な最大フォルダ数は、FAT16 フォーマットのカードで 512 です。FAT32 フォーマットのカードではフォルダ数に制限はありません。
- 対応するサンプリング周波数は、16kHz、32kHz、44.1kHz、48kHz で、それ以外の音声を含むファイルは正しく再生されないことがあります。

本機は、次の形式のビデオファイルのみサポートします。ご注意ください。

形式	ビデオコーデック	オーディオコーデック
MP4 (.mp4)	MPEG4	AAC
MP4 (.mp4)	H.263	AAC
AVI (.avi)	MPEG4	ADPCM
3GPP (.3gp)	MPEG4	AAC
3GPP (.3gp)	H.263	AAC
ASF (.asf)	MPEG4	ADPCM
WMV (.wmv)	WMV	WMA

本機がコンピューターに接続されている場合は、マストレージデバイスとして認識され、コンピューターから **My Movies** フォルダに、ファイルをコピーすることができます。ファイルがメモリーカードに入っている場合、そのカードを本機に挿入してください。

4.3 ビデオファイルを再生する

1. ファイルがメモリーカードに保存されている場合は、カードを本機に挿入します。
2. **ビデオ**をタップして、ビデオプレーヤーを起動します。
3. **承諾する**をタップすると、ビデオプレーヤーが起動します。

4. ビデオプレーヤーは、本機の **My Movies** フォルダおよびメモリーカードのすべてのフォルダから、再生できるファイルを検索します。その後、ビデオファイルリストが表示されます。

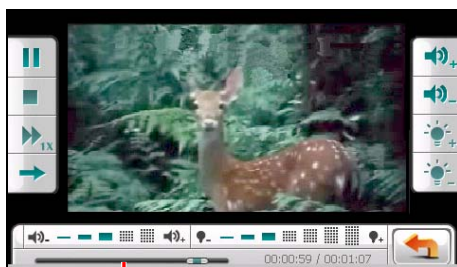


注意: ビデオの長さやファイルサイズなどのファイル情報が、ファイル名と共に表示されます。

5. ビデオファイルを再生するには、ファイル名の前の  をタップします。または、ファイル名と  をタップすることもできます。(オンスクリーンコントロールボタンの説明については、次節をご参照ください。)

4.4 ビデオ再生コントロール

再生中に画像をタップすることによって、オンスクリーンコントロールボタンを表示/非表示にすることができます。コントロールボタンが非表示の場合、ビデオは全画面で表示されます。



コントロールボタン	名称	説明
	再生/一時停止	再生するか、または再生を一時停止します。
	停止	再生を停止します。
	早送り	ビデオを早送りします。ボタンをタップすると、次の速度に切り換わります。
		 →  → 
	再生モード	次のモードに切り換わります。
		 1回のみ再生
		 繰り返し再生
	音量	音量を上げたり下げたりします。 下部のインジケーターに現在の音量レベルが表示されます。
	バックライト	ビデオのバックライトの明るさを調整することができます。下部のインジケーターに現在の明るさレベルが表示されます。
	終了	ビデオの再生を停止し、ビデオリストの画面に戻ります。

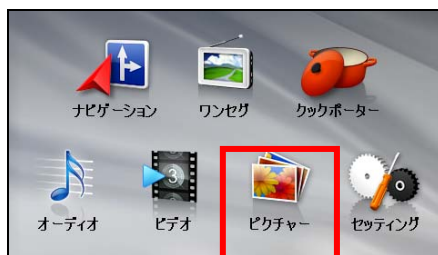
5

ピクチャービューワー

5.1 ピクチャービューワーの起動と終了

ピクチャービューワーは、JPEG、BMP 形式の画像を表示したり、本機内の画像のスライドショーを上映するアプリケーションです。

ホーム画面の**ピクチャー**をタップすると、P.44 の図に示されるようなピクチャービューワーが起動します。



ピクチャービューワーを終了するには、 をタップしてください。

5.2 画像を準備する

本体のフラッシュメモリーおよび SD カードに入っている画像ファイルを再生することができます。対応しているファイルは拡張子 .jpg、.jpeg、.bmp の形式のファイルです。本体に画像ファイルを入れるときは **My Flash Disk\My Pictures** フォルダにファイルをコピーください。

本機がコンピューターに接続されている場合は、マストストレージデバイスとして認識され、コンピューターから **My Pictures** フォルダにファイルをコピーできます。

注意:

- 32bit カラー以上の bmp ファイルは表示できません。
- 作業領域を他のプログラムと共有しているため、本機の状態によって、表示できる最大画像サイズは変動します。

5.3 画像をサムネイル表示する

1. ファイルがメモリーカードに保存されている場合は、カードを本機に挿入します。
2. ホーム画面の**ピクチャー**をタップすると、ピクチャービューワーが起動します。
3. ピクチャービューワーは、本機の **My Pictures** のフォルダおよびメモリーカードのすべてのフォルダから表示できるファイルを検索し、画像をサムネイル表示します。画面の右端にあるスクロールバーを上下に移動させることにより、画面を上下に動かすことができます。



注意: リスト上でサムネイル表示されるファイル数は 700 までです。

5.4 画像を全画面表示する

サムネイル表示の画像を 2 回タップすると、画像は全画面表示されます。
または、画像をタップして、次に、 をタップすることもできます。



サムネイル表示に戻るには、画面上の任意の場所をタップし、コントロールボタンを表示させてから、 をタップしてください。

5.5 オンスクリーンコントロールボタン

オンスクリーンコントロールボタンは、様々な機能と設定を提供します。
画像上の任意の場所をタップすると、以下のボタンが表示されます。ボタン表示を閉じるには、画像を再びタップします。



コントロールボタン	名前	説明
	スライドショー	スライドショーを開始します。（詳しくは 5 章 6 節を参照してください。）

コントロールボタン	名前	説明
	表示時間	各スライドが表示されてから、次のスライドに移るまでの時間を設定します。ボタンをタップすると、次の時間間隔に切り換えます。 1秒、3秒、5秒
	情報	ファイルの名前と日付の表示/非表示を切り替えます。
	削除	現在の画像を削除します。
 	ズーム	元の画像の 1.2 倍、1.5 倍、1.8 倍、2.0 倍に拡大表示します。
	戻る	サムネイル表示に戻ります。

5.6 スライドショーの表示

スライドショーを表示するには、次の方法のどちらかを選択します。

- サムネイル表示で  をタップすると、スライドショーが始まります。
- 全画面で画像上の任意の場所をタップすると、オンスクリーンコントロールボタンが表示されます。その後、 をタップすると、スライドショーが始まります。



スライドショーを停止するには、画面上の任意の場所をタップしてください。

6

セッティング

6.1 セッティングの起動と終了

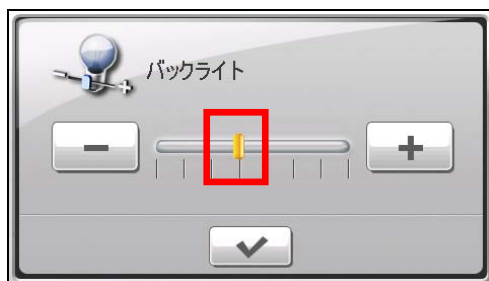
バックライトの輝度、音量、時間といったシステム設定を変更できます。
ホーム画面の**セッティング**をタップすると、下図のセッティングメニューが表示されます。



セッティングを終了するには、 をタップします。
各ボタンとその機能については次節より説明します。

6.2 バックライト

1. ホーム画面の**セッティング**をタップします。
2. **バックライト**をタップします。
3. トラックバーに沿ってノブを動かすと、バックライトの輝度を調整することができます。バックライトを暗くするには、ノブを左に動かします。バックライトを明るくするには、ノブを右に動かします。



4.  をタップすると、変更が保存されます。

6.3 ボリューム

1. ホーム画面の**セッティング**をタップします。
2. **ボリューム**をタップします。
3. トラックバーに沿ってノブを動かすと、音量を調整できます。音量を下げるにはノブを左に動かします。音量を上げるには、ノブを右に動かします。



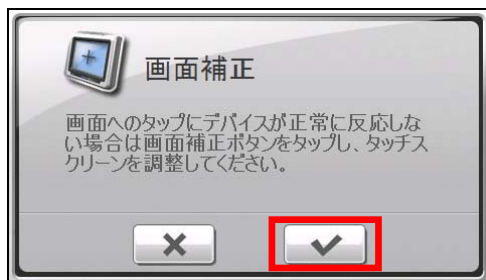
4.  をタップすると、変更が保存されます。

注意：音量は 11 段階レベルで設定されます。

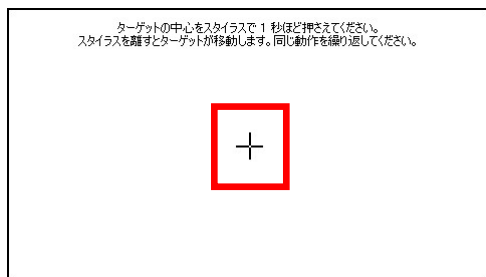
6.4 画面

タッチスクリーンをタップしても正確に反応しない場合、タッチスクリーンを補正できます。タッチスクリーンの補正を行う場合はスタイラスをご用意ください。

1. ホーム画面の**セッティング**をタップします。
2. **画面**をタップします。
3.  をタップすると、補正を開始します。



4. ターゲット（+）の中心を正確に押さえます。



5. ターゲットが他の位置に移動したら、新しいターゲットを押さえます。補正操作が完了するまで、この動作を繰り返してください。
6.  をタップすると、新しい補正内容が保存されます。

6.5 電源

バッテリーの残量を確認したり、省電力機能を設定したりします。

1. ホーム画面の**セッティング**をタップします。
2. **電源**をタップします。
3. 画面にバッテリーの残量が表示されます。

一定時間使用しない場合、本機を自動的にオフにするタイマを設定できます。 タイマ無し、30 分、20 分、10 分のオプションが用意されています。

注意: 起動状況によって、タイマが無効な場合があります。



4.  をタップすると、変更が保存されます。

6.6 日時

1. ホーム画面の**セッティング**をタップします。
2. **日時**をタップします。
3. タイムゾーンを変更するには、「タイムゾーン」項目の左/右の矢印をタップします。



4. 日付を変更するには、「日」項目の下矢印をタップします。カレンダーがポップアップ表示されます。カレンダーの左矢印をタップすると年月が戻り、右矢印をタップすると年月が進みます。または、カレンダー上部の月または年をタップすると、月または年を直接変更できます。
5. カレンダーが現在の月を表示している場合、カレンダーの日付をタップしてください。



6. 時間を設定するには、まず「時刻」項目の時、分、または秒をタップします。上矢印をタップすると値が増加し、下矢印をタップすると値が減少します。
7.  をタップすると、変更が保存されます。

7

トラブルシューティングとメンテナンス

7.1 本機のリセットと終了

本機が反応しない場合、または動作が不安定な場合はリセットしてください。



本機をリセットする

本機をリセットする場合は、スタイラスストラップをリセットボタンに挿入することでリセットできます。

これを、「ソフトリセット」と呼びます。

本機を終了する

本機を終了させる場合は、電源ボタンを3秒間押し続けてください。本機を終了させた場合、実行中のすべてのプログラムが終了します。再度電源を入れる場合は、電源ボタンを3秒間押し続けると電源が入りホーム画面が表示されます。

7.2 トラブルシューティング

電源の問題

バッテリー電源を使用すると電源がオンにならない

- バッテリー電源の残量が少ない場合、本機が起動しない可能性があります。AC アダプターを使って本機と AC 電源を接続してから、本機の電源を入れてください。

充電ができない

- シガーソケットまたは AC アダプターが本機に正しく接続されていない場合があります。接続を確認してください。
- 周囲の温度が高すぎる、または低すぎる場合があります。常温（10℃～45℃）で充電してください。

画面の問題

画面が映らない

電源ボタンを押しても画面が反応しない場合、問題が解決するまで以下の方法を順に実行してください。

- AC アダプターを使って本機と外部 AC 電源を接続します。
- 本機をリセットします。

画面の反応が遅い

- 本機が、バッテリー電源を使い果たしていないことを確認してください。それでも問題がある場合は、本機をリセットしてください。

画面がフリーズする

- 本機をリセットしてください。

画面が見づらい

- ディスプレイのバックライトがオンになっていることを確認してください。
- バックライトの設定を明るくしてください。

タップが正しく反応しない

- タッチスクリーンを再補正してください。

接続の問題

ケーブル接続の問題

- 接続を確立する前に、本機とコンピューターの両方の電源が入っていることを確認してください。
- ケーブルがコンピューターのUSBポートと本機に正しく接続されていることを確認してください。USBケーブルは、USBハブを通してではなく、コンピューターに直接接続してください。
- ケーブルを接続する前に本機をリセットしてください。コンピューターを再起動する場合は、必ず本機を外してください。
- ケーブル接続を終了した後に、本機をリセットしてください。

GPSの問題

GPS 測位されない場合、以下を検討してください。

- GPS アンテナが上空からの信号をよく受信できるようになっていることを確認してください。
- GPS 受信は、以下の要素の影響を受けることに注意してください。
 - ✓ 天候不良
 - ✓ 上方の（樹木や高層ビルなどの）密集した障害物
 - ✓ 車内の他の無線機器
 - ✓ 自動車のフロントガラスまたは窓の反射材

7.3 本機のメンテナンス

本機のお取り扱いにご注意いただくことで、トラブルのない動作が確保され、故障の可能性を低減できます。

- 高温・多湿の場所に本機を置かないでください。
- 直射日光や強い紫外線のあたる場所に、本機を長時間放置しないでください。
- 本機の上にものを置いたり、本機の上にものを落としたりしないでください。
- 本機を落としたり、本機に強い衝撃を与えたりしないでください。
- 本機に急激で大幅な温度変化を与えないでください。これにより本機内部に結露が生じて、故障の原因になることがあります。結露が生じた場合は、使用する前に、本機を完全に乾燥させてください。
- 本機の上に座らないように注意してください。また、本機はズボンの後ろのポケットに入れて持ち運ばないようにお勧めします。
- 液晶パネルの表面は傷つきやすくなっています。とがったもので触らないでください。画面が傷つくのを防ぐために保護シートを貼ることができます。
- 電源を入れたまま本機をクリーニングしないでください。本機の画面やフレームを拭く場合は、柔らかくて糸くずの出ない布を使用してください。
- 画面をクリーニングする場合、ペーパータオルを使用しないでください。
- 本機の分解、修理、改造はおやめください。分解、改造、修理は本機の故障、傷害、器物損壊の原因となり、保証が無効になります。
- 本機およびその部品やアクセサリと同じ場所に、可燃性の液体、気体、爆発物を保存または搬入しないでください。

8

規制情報

8.1 規制適合声明

VCCI

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境でを使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

8.2 安全上のご注意



警告

お客様の安全のため、クルマ・バイク・自転車等の運転中、ナビゲーション画面の操作および注視、またワンセグテレビやビデオ再生の操作・視聴は絶対におやめください。

また、歩行中の上記利用も転倒や交通事故等の重大な事故につながるおそれがありますので、絶対におやめください。

- 最大音量で長時間音楽を聞くと、聴力障害の原因になる場合があります。

充電について

- 本機付属の AC アダプター以外のご利用にならないでください。その他の AC アダプターを使用すると、故障や発火、火災の原因となり、危険です。
- 本機付属のカーチャージャー以外のご利用にならないでください。その他のカーチャージャーを使用すると、故障や発火、火災の原因となり、危険です。

- この本機の定格は + 5 V DC / 2.0 A です。
- 指定のバッテリー以外はご利用にならないでください。

AC アダプターについて

- 本品は日本国内専用で、屋内専用です。
- 付属する機器以外への接続、使用をしないでください。
- アダプターは高温環境で使用しないでください。また、濡れた手足でアダプターに触れないでください。
- 使用中は表面が熱くなることがあります。
- 家庭用 AC 電源以外では使用しないでください。
- アダプターを接続して本機を使用している場合や、バッテリーを充電している場合は、アダプター周辺を適度に換気してください。AC アダプターに紙をかぶせたり、異物を置くなどして、アダプターの冷却を妨げないでください
- 電源アダプターを抜くときは、必ずアダプター本体を持って抜いてください。コードを引っ張ると破損したり火災や感電の原因になることがあります。
- アダプターは、濡れた手で抜き差しを行わないでください。感電の原因になることがあります。
- コードが破損した場合は、アダプターの使用を中止してください。
- ショート、分解、改造などはしないでください。
- 本機をご自分で修理しないでください。本機内部にはユーザ自身が修理できる部品は含まれていません。本機が破損したり、浸水を受けた場合は、交換してください。

液晶パネルについて

- 液晶パネルを強く押したり、強い衝撃などを与えないでください。液晶パネルのガラスが割れ、けがの原因になる場合があります。
- タッチスクリーンを指などで強く押すと、液晶パネルの表面にニジミなどが発生し、故障の原因になる場合があります。力の掛けすぎにご注意ください。
- タッチスクリーンにペン先などの固いもの、または鋭利なもの等で強くタップしたり、擦ったりしないでください。傷や故障の原因になります。

バッテリーについて

- メーカー認定の充電器以外はご利用にならないでください。
- 警告: バッテリーを分解したり、穴を開けたり、火気の中に入れないでください。バッテリーが破裂または爆発し、有害物質が放出される危険があります。

仕様

パーソナルナビゲーションデバイス本体		
外形寸法		135(幅)×90(高さ)×22(奥行)mm
質量		225g
電源		
電源電圧		5V
消費電流		500mA (AUDIO プレーヤーとナビゲーションを起動時)
液晶ディスプレイ		
画面寸法		4.7 型ワイド 表示範囲 103.7×58.7mm
映像入力		RGB
画素数		391680 画素(横 480×縦 272×3)
表示方式		透過型カラーフィルター方式
駆動方式		TFT アクティブマトリックス方式
使用光源		LED バックライト
タッチパネル		抵抗感圧式タッチパネル
内蔵スピーカー		
寸法・形状		φ28mm
定格出力		1.5W
最大出力		2W
ヘッドホン端子		φ3.5 ステレオピンジャック
内蔵 GPS アンテナ		
形式		パッチアンテナ
受信周波数		1575.42 MHz (C/A コード)
受信感度		-161dBm
受信方式		パラレル 64 チャンネル
内蔵リチウムバッテリー		
使用可能温度		10～45℃
充電時間		約 4.5 時間
連続使用時間 (10℃～45℃満充電で使用时)	ナビゲーション	約 3.5 時間
	ワンセグ	約 3 時間

AC アダプター		
入力	電圧・周波数	AC100～240V・50～60Hz
	電流	0.3A(120VAC)
出力	電圧	5VDC
	電流	最大 2A
ワンセグ		
受信可能放送		地上デジタル放送方式(日本)・ワンセグ
受信周波数		470MHz～770MHz(13ch～62ch)
アンテナ		収納式 2 段階
シガーソケット		
使用電源		DC12V・マイナスアース
ヒューズ		2A250V
長さ		820mm

・TV モニターの V 型(4.7 型など)は、有効画像の対角寸法を基準とした大きさの目安です。

本製品の仕様、画面表示、外観は、改良のため予告なく変更することがあります。イラストはイメージであり、実際と異なる場合があります。画面表示などの色は印刷物ですので実際と異なる場合があります。

クラリオン株式会社

本社事務所

〒330-0081 埼玉県さいたま市中央区新都心7-2

Clarion ホームページ <http://www.clarion.com>

お問い合わせはお客様相談室へ

フリーダイヤル:0120-112-140

ご購入年月日	年 月 日
ご購入店名	
	TEL.
製造番号	

*お客様へ … ご購入年月日、ご購入店名などを記入されると、
あとでお問い合わせされるときに便利です。



取扱説明書(ナビゲーション編)
ROAD EXPLORER LITE 3.0

DrivTrax P10
DrivTrax P1

ドリブトラックスP10/P1

パーソナル ナビゲーション デバイス

このたびはクラリオン商品をお買い求めいただきまして
まことにありがとうございました。

安全に正しくご利用いただくため、ご使用前にこの
『取扱説明書』をよくお読みのうえ、正しくお使い
ください。

保証書(別添)は、お買い求めの販売店で記入しますので、
内容をご確認のうえ、後々のためこの取扱説明書と
ともに大切に保存してください。

安全にお使いいただくために必ずお読みください

この取扱説明書では、製品を安全に正しくお使いいただき、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容を理解してから本文をお読みください。

**警告**

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

**注意**

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。



絵表示の例: この記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容が描かれています。

安全上のご注意

**警告**

移動中に検索・地点登録などの操作をしないでください。このような操作は、必ず安全な場所で停止し、車の場合はパーキングブレーキをかけてから操作してください。

**注意**

ナビゲーションによるルート誘導時は、実際の交通規則に従って移動してください。



移動中に運転者、または歩行者がナビゲーションの画面に気を取られたり、操作に迷ったりすると、大変危険です。交通の状況、歩行者、車などに十分注意しながら移動してください。

移動中はナビゲーションの操作をしない

移動中に運転者、または歩行者がナビゲーションの操作をする事は、絶対におやめください。

安全な場所に停止し、車の場合はパーキングブレーキをかけてから操作してください。

交通規則に従って移動する

ルート探索をすると、自動的にルート / 音声案内が設定されます。時間規制などの交通規制情報はルート探索した時刻のものが反映されます。例えば、「午前中通行可」の道路でも時間の経過により、その現場を「午後」に通過しようとする、設定されたルートが通れないなど交通規制に反する場合があります。移動の際は必ず実際の交通標識に従ってください。

ナビゲーションの画面に表示される情報や建物や道路などの形状は実際と異なる場合があります。

目次

1 はじめに

安全にお使いいただくために必ずお読みください.....	1
安全上のご注意.....	1
移動中はナビゲーションの操作をしない.....	2
交通規則に従って移動する.....	2
ナビゲーションソフトでできること.....	4
操作説明について.....	4

2 基本操作

ナビゲーションソフトの起動.....	5
ナビゲーションソフトの終了.....	5
現在地画面.....	6
地図スクロール画面.....	7
地図のスケールを変える.....	8
地図画面の表示について.....	8
ビューモードについて.....	8
3D 表示について.....	9
地図画面の配色について.....	9
登録地・自宅のアイコンについて.....	9
地図記号一覧.....	10
地図・メニュー画面の基本操作.....	11
[メニュー].....	11
[地点].....	11
[自宅].....	12
[ビューモードの切替].....	12
[現在地].....	12
[+] [-].....	12
各設定画面の基本操作.....	13
文字の入力.....	13
リスト表示の画面操作.....	14
タブ表示の画面操作.....	14
チェックボックス表示の画面操作.....	14
[現在地].....	14
[戻る].....	14

3 場所を探す

地図画面で探す.....	15
名称で探す.....	15
住所で探す.....	16
電話番号で探す.....	18
周辺施設を探す.....	19
ジャンルで探す.....	20
検索履歴から探す.....	22
登録した場所（登録地・自宅）から探す.....	23
登録ルートを使って探索する.....	24
自宅までのルートを探る.....	25
探した場所の地図を見る.....	26
地点を登録する（登録地・自宅）.....	26

4 ルート誘導

ルートを探索する.....	28
ルート誘導を開始する.....	29
探索条件を変更して再探索する.....	29
立寄地を追加する.....	30
立寄地を設定する.....	30
立寄地を削除する.....	31
立寄地を並べ替える.....	32
ルートを再探索する.....	32

デモ走行する.....	32
ルートを登録する.....	33
ルートの誘導中の案内について.....	34
交差点近くでは.....	35
ライダーモード.....	36
ハイウェイモード.....	36
音声による誘導.....	38
目的地付近の駐車場を検索する.....	39
オートリルートについて.....	39
立寄地が設定されている場合.....	39
歩行者モードでルートからはずれた場合.....	40

5 編集

登録地を編集する.....	41
登録地を消去する.....	42
登録地を選んで消去する.....	42
登録地をすべて消去する.....	42
登録地を SD カードから本体へ読み込む.....	43
登録ルートを編集する.....	44
登録ルートを消去する.....	45
登録ルートを選んで消去する.....	45
登録ルートをすべて消去する.....	46
走行軌跡を編集する.....	46
走行軌跡を消去する.....	47
保存された走行軌跡を選んで消去する.....	47
走行軌跡をすべて消去する.....	47
走行軌跡を本体から SD カードへ書き出しする.....	48
ルートを確認する.....	49
ルートを消去する.....	49
検索履歴を消去する.....	50
検索履歴を選んで消去する.....	50
検索履歴をすべて消去する.....	50

6 設定

ルート探索設定を変更する.....	51
地図の設定を変更する.....	52
地図のアイコン表示を変更する.....	53
走行軌跡設定を変更する.....	54
走行軌跡を消去する.....	54
現在地を修正する.....	55
オービス設定を変更する.....	56
ねずみ捕り目撃ポイントについて.....	56
GPS の測位状態を確認する.....	57
ソフトウェアのバージョンを確認する.....	57
設定をご購入時の状態に戻す.....	58
デモモードでルート誘導を確認する.....	58

7 付録

ナビゲーションのしくみ.....	59
GPS による測位.....	59
マップマッチング.....	59
誤差について.....	59
収録されている地図情報について.....	61
検索のデータについて.....	61
アイコン表示について.....	61
ルートに関する注意事項.....	61
地図データについて.....	62
交通規制データについて.....	64

ナビゲーションソフトでできること

「チズルとススム」からの地点登録に対応

- 本機は、ドライブをもっとワクワクさせる地図コミュニティサイト「チズルとススム」からの地点登録に対応しています。SD カードに保存した「チズルとススム」の地点情報を本体にコピーすることができます。「チズルとススム」での地点情報の登録の仕方については、<http://chizu-route-susumu.jp/> をご確認ください。

利用シーンの多さはポータブル随一！

- カーナビとしての利用はもちろん、歩行時に適切な道を案内してくれる“歩行者モード”やバイク走行中の誘導に便利な“ライダーモード”も搭載！ルート誘導をして欲しい様々なシーンで使えます。

高性能！ルート探索&誘導！

- カーナビで実績を積んだインクリメント P 社製、高性能ルート探索エンジンを搭載！
- 有料道路は専用のハイウェイモードで、入口・分岐・ETC レーンをわかりやすくご案内！
- 標準、距離優先、主要道路優先、有料道回避などドライブプランに合わせた探索条件でドライブをサポートします。
- 誘導中の交差点では交差点拡大図を表示し、わかりやすく案内します。
レーン情報や方面看板でドライバーをアシストします。

多彩な地点検索機能！

- 日本全国号までの住所検索やジャンル、周辺からのスポット検索はもちろん、キーワードによる名称検索や電話番号検索も標準装備。
- 検索手段が豊富、だから探しやすい！

見やすさに実績があるデジタル地図採用！

- 信頼の地図サービス「MapFan」で実績を積んだデジタル地図を採用！
- 縮尺 1/1,562 を含む道路地図を、日本全国 13 段階でフルカバー！
- 地図のスケールは 10m ～ 100km の範囲で変えることができます。

その他の主な機能

- 立寄地を指定するルート探索
- 地点登録機能
- ルート登録機能
- 検索履歴機能
- オートリルート
- ヘディングアップ、ノースアップ、3D の地図表示方向切替え
- 音声案内（セーフティインフォメーション対応）
- デモ走行
- 中型車 / 普通車 / 軽自動車 / バイクの料金表示
- 到着予想時刻、残距離表示
- 走行軌跡表示
- 地図上への店舗ロゴマーク表示

操作説明について

ナビゲーションソフトは、タッチパネルの画面を触れることで操作を行います。この取扱説明書では、画面に触れることを「タップする」と表現しています。

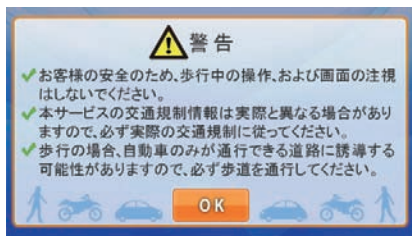
ナビゲーションソフトの起動

本体のメニューから【ナビゲーション】をタップすると、起動画面表示後にナビゲーションソフトが起動し、警告画面が表示されます。

【OK】をタップすると、現在地画面を表示します。

メモ

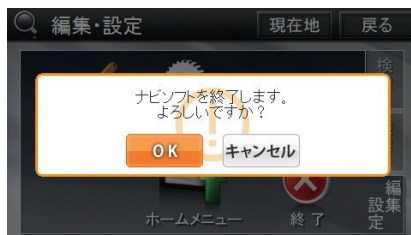
- 現在地が取得できない場合は、前回取得した地点を表示します。



ナビゲーションソフトの終了

ナビゲーションソフトの終了は、【メニュー】→【編集・設定】タブ→【終了】の順にタップします。

表示された確認ダイアログ画面の【OK】をタップすると、ナビゲーションソフトを終了します。(→P11)「【メニュー】」



メモ

- 案内中にナビゲーションソフトを終了した場合、そのデータは保存されます。次にナビゲーションソフトを起動したとき、【メニュー】→【編集・設定】タブ→【編集】→【ルート確認】の順にタップし、「ルート確認画面」で【誘導開始】をタップすると保存されたルートで誘導を行います。(→P11)「【メニュー】」(→P29)「ルート誘導を開始する」

現在地画面

ナビゲーションソフトが起動すると現在地を中心とした地図画面が表示されます（現在地画面）。ナビゲーション終了後、次回起動した時は、100m スケールで表示します。

GPS 信号測位表示

GPS 信号の取得状況を表示します。

未取得：GPS

2次元測位：GPS

3次元測位：GPS

方位マーク

赤い三角が北を示します。また、地図表示の方法も表示します。

アイコンをタップすると、表示方法を切り替えられます。

2D ヘディングアップ：

2D ノースアップ：

3D：

スケール [+][-]

アイコンをタップすると、地図のスケールを変更します。

スケール表示

地図のスケール（縮尺）を表示します。

【自宅】

自宅を目的地にルート探索します。

(→ P25) 「自宅までのルートを探る」

- 地図をスクロールすると【自宅】から【現在地】に切り替わります。

【地点】

サブメニューを表示します。

(→ P11) 「[地点]」

時刻表示

時刻を 24 時間表示します。GPS または OS から取得します。(未取得：**：**)

現在地マーク

現在地を示します。アイコンはモードによって異なり、自動車モードとライダーモードは、進行方向を表します。

自動車：

ライダーモード：

歩行者モード：



現在地の地名表示

現在地周辺の地名を表示します。

- 地名をタップすると表示を切り替えることができます。タップすると、地名表示→道路名称表示（誘導中のみ）→緯度経度表示の順に切り替わります。

【メニュー】

【メニュー】をタップすると、メニュー画面に切り替わります。(→ P11) 「[メニュー]」

メモ

- 目的地が設定されている場合は、現在地から目的地の方向を示す直線（赤色）が表示されます。
- 現在地マークは、実際の現在地からずれる場合があります。(→ P55) 「現在地を修正する」
- GPS 信号の受信状態が悪く、現在地を測位できないときは、前回終了時の地点を表示します。
- 道路名称の情報がない場合は、誘導時に「道路名称表示」に切り替えても何も表示されません。
- GPS を受信していない場合は正確な時刻が表示されません。

地図スクロール画面

地図スクロール画面は、地図を動かすときに表示される地図画面です。

1 地図上の見たい地点をタップする

タップした地点を中心とした地図が表示されます。

センターマーク

地図上の中心点を示します。

[地点]

サブメニューを表示します。(→P11)「[地点]」



[現在地]

現在地画面に戻ります。

センターマークの地名表示

センターマーク周辺の地名を表示します。

- 地名をタップすると表示を切り替えることができます。タップすることにより、**地名表示** → **道路名称表示** (誘導中のみ) → **緯度経度表示** の順に切り替わります。

メモ

- 目的地が設定されている場合は、現在地から目的地の方向を示す直線（赤色）が表示されます。
- 地図上をタップし続けると、タップした地点の方向に地図が連続してスクロールします。連続スクロール中は、アイコンは表示されません。
- タップした位置にセンターマークが移動し、その地点を中心とした地図が表示されます。
- 道路名称の情報がない場合は、誘導時に「道路名称表示」に切り替えても何も表示されません。
- スクロールした状態でスケール、ビューモードを変更した場合、現在地表示へ戻ったときに変更前の状態に戻ります。
- 都道府県・市区町村の境界線に非常に接近した場所の地名表示については、まれに実際の地名とは異なる場合があります。

地図のスケールを変える

地図のスケールは 10m ～ 100km の範囲で変えることができます。

ご購入後初めて起動したときは、100m スケールで表示します。以降は前回終了したときのスケールで表示します。

1 [＋]・[－] をタップする

タップするたびに 10m、25m、50m、100m、200m、500m、1km、2km、5km、10km、20km、50km、100km で地図のスケールが変わります。



メモ

- ルート誘導画面、地図スクロール画面から「**現在地**」をタップして現在地画面に切り替えると、切り替える前の画面のスケールで地図が表示されます。
- [＋]・[－] をタップし続けると、地図のスケールが連続的に変わります。

地図画面の表示について

ビューモードについて

地図の表示方法（ビューモード）を選べます。方位マーク  をタップすると、以下の表示に切り替わります。

2D ヘディングアップ  : 進行方向が常に画面の上になるよう地図を回転します。



2D ノースアップ  : 北が常に画面の上になるよう地図を表示します。



3D  : 進行方向が常に画面の上になるよう地図を回転し、斜め上から見下ろしたようなイメージで表示します。



メモ

- ご購入時は、2D ヘディングアップに設定されています。地図表示の向きを変更するときは、→ (P52) 「地図の設定を変更する」を参照してください。
- 3D は現在地画面でのみ設定可能です。

3D 表示について

3D 表示は、画面上部に空を表現し、地図配色の設定に連動して表示が変化します。地図方向はヘディングアップ固定です。

地図をスクロールすると、一時的に 2D ヘディングアップ地図表示に切り替わります。現在の地図に戻ると 3D 地図表示に戻ります。

メモ

- 3D 表示のスケールバーは、2D の縮尺と同じものを示しています。

地図画面の配色について

地図画面の配色を時刻連動 / 昼 / 夜 / 屋外で選ぶことができます。夜は夜間移動時、屋外は明るい場所を移動時に適切な配色になっています。移動する場所、時間に合わせて画面の配色を設定してください。時刻連動に設定すると、日の出時刻と日の入り時刻で自動的に配色を切り替えます。

〈昼〉



〈夜〉



〈屋外〉



メモ

- ご購入時は、時刻連動に設定されています。地図画面の配色を変更するときは、→ (P52) 「地図の設定を変更する」を参照してください。

登録地・自宅のアイコンについて

登録地・自宅のアイコンを地図に表示することができます。



メモ

- アイコンを表示するスケールは、10m、25m、50m、100m です。
- 地点を登録するときは、→ (P26) 「地点を登録する (登録地・自宅)」を参照してください。
- 地図にアイコンを表示するときは、→ (P26) 「地点を登録する (登録地・自宅)」を参照してください。

地図凡例

	有料都市間高速、有料都市高速
	有料国道、有料主要地方道、 有料一般都道府県道、有料一般道
	国道
	主要地方道
	一般都道府県道
	一般道

地図記号一覧

地図関連

- 指示点
- ▲ 山岳
- ⚙ 公園
- 🏭 工場
- ⚡ 発電所
- 🚇 トンネル
- 🏠 マンション
- SA サービスエリア
- PA パーキングエリア
- IC インターチェンジ
- 💵 料金所
- P 駐車場・道の駅
- 🛢 ガソリンスタンド
- 🏦 銀行
- 🍷 ファミリーレストラン
- 🍔 ファストフード
- 🏪 コンビニエンスストア
- 🏎 カーディーラー
- ✈ 空港
- 🚁 ヘリポート
- 🚢 フェリー乗り場
- 🗼 タワー・展望台
- 💡 灯台
- 🪦 墓地
- 🏛 公共館など
- 👮 警察署
- 🚒 消防署
- 🏛 官公庁・裁判所・大使館など
- 🏢 都道府県庁
- 役 市町村役場

- 👤 自衛隊
- 🇺🇸 米軍
- 🏥 病院
- 〒 郵便局
- 📶 NTT
- 🎓 学校
- 小 小学校
- 中 中学校
- 大 大学
- 👶 幼稚園
- 👦 保育園
- 🚗 自動車教習所
- ♨ 温泉
- 💰 銭湯
- 🎡 遊園地・レジャーランド
- 🏕 キャンプ場
- 🏌 ゴルフ場
- ⚾ 野球場
- 🏟 スタジアム
- 🏟 体育館
- 🏂 スキー場
- 🛼 スケート場
- 🌊 海水浴場・プール
- 🏄 ヨットハーバー
- 🏄 サーフィングエリア
- 🏎 モータースポーツ
- 🎨 美術館・博物館・図書館など
- 🐾 動物園
- 🌿 植物園
- 🐠 水族館
- 🌌 ブラネタリウム

- 🎭 ホール・劇場
- 📷 フォトポイント
- 🏪 神社
- 🏪 仏閣
- 🏪 教会
- 🏰 城・城跡
- 🏰 史跡・名勝・天然記念物など
- 🏰 陵墓・古墳
- 🐄 牧場
- 🌳 果樹園
- 🏠 倉庫
- 🏇 競馬場
- 🏪 デパート
- 🏪 市場
- 🏪 ショッピングセンター
- 🏠 DIY
- 🏠 リゾートホテル
- 🏠 ホテル
- ↑ 一方通行
(10～50mスケール時)

ルート関連

- 📍 目的地
- 📍 立寄地
- 📍 出発地
- 🚩 誘導ポイント
- 🚦 信号機
- 🚗 案内中ルート（有料道）
- 🚗 案内中ルート（一般道）
- 🚗 案内中ルート（細街路）
- 🚲 自転車位置（自転車モード）
- 🚲 自転車位置（ライダーモード）
- 🚶 現在地（歩行者モード）

※記号やマークは、スケールによって表示されない場合があります。

※実際の色と異なる場合があります。

地図・メニュー画面の基本操作

【メニュー】

現在地画面、地図スクロール画面、ルート誘導画面で【メニュー】をタップするとメニュー画面が表示されます。（「検索 1 画面」が表示されます。）

メニュー画面は 3 つのタブがあります。

「検索 2 画面」「編集・設定画面」を表示するとき、【検索 2】タブまたは【編集・設定】タブをタップします。

検索 1 画面



- 【名称】 (→ P15) 名称で探す。
- 【住所】 (→ P16) 住所で探す。
- 【電話番号】 (→ P18) 電話番号で探す。
- 【周辺施設】 (→ P19) 周辺施設を探す。
- 【ジャンル】 (→ P20) ジャンルで探す。
- 【検索履歴】 (→ P22) 検索履歴から探す。

検索 2 画面



- 【登録地】 (→ P23) 登録地から探す。
- 【登録ルート】 (→ P24) 登録ルートから探す。
- 【自宅】 (→ P25) 自宅へのルート探索を行う。

編集・設定画面



- 【編集】 (→ P41) 登録地や登録ルート、走行軌跡、検索履歴などの保存内容を編集します。
- 【ナビ設定】 (→ P51) 用途やお好みに応じてナビゲーションソフトの設定を変更します。
- 【ホームメニュー】 本体のメニューに戻ります。
- 【終了】 (→ P5) ナビゲーションソフトを終了します。

メニュー画面でできる操作

- 【現在地】 メニュー画面を閉じて、現在地画面を表示します。
- 【戻る】 前の画面に戻ります。

メモ

- ・【ホームメニュー】をタップして本体のメニューを表示した場合、本体のメニューから【ナビゲーション】をタップすると「編集・設定画面」へ戻ります。

【地点】

【地点】をタップするとサブメニューが表示されます。



- 【ここへ行く】 (→ P28) モードを選んで、目的地を設定します。

[立寄地にする] (→ P30) 立寄地を設定します。

[地点登録] (→ P26) 地点を登録します。

[周辺施設] (→ P19) 地点の周辺施設の検索をします。

ビューモードの切替



地図画面で方位マーク  をタップすると、ビューモードが切り替わります。→ (P8) 「ビューモードについて」

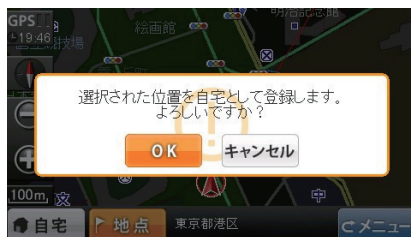
タップするごとに、2D ヘディングアップ→ 2D ノースアップ→ 3D の順で切り替わります。

[自宅]

現在地画面では、**[自宅]** が表示されます。



ご購入後、自宅が登録されていない場合は、**[自宅]** をタップすると、表示している地点を自宅として登録するかのダイアログが表示されます。自宅が登録されている場合は、自宅を目的地としてルートを探索します。→ (P25) 「自宅までのルートを探索する」



[現在地]

地図スクロール画面では、**[現在地]** が表示されます。

[現在地] をタップすると現在地画面に戻ります。



[+] [-]

タップするたびに 10m ~ 100km の範囲で地図のスケールが変わります。

ご購入後初めて起動したときは、100m スケールで表示します。以降は前回終了したときのスケールで表示します。



各設定画面の基本操作

文字の入力

登録した地点やルートの名称やメモなどを入力するとき、以下の画面（キーボード）で文字を入力できます。



文字種の切り替え

入力する文字種を切り替えるときは、文字種（例：【カタカナ入力】）を繰り返しタップして選みたい文字種を選びます。文字種は、タップするたびにひらがな→カタカナ→アルファベット→数字の順に切り替わります。

メモ

- 名称で検索する場合は、読み仮名を入力するため、アルファベットと数字を選ばません。また、漢字に変換できません。
- 電話番号等を入力する場合は、数字以外の文字種に切り替えられません。

ひらがな・カタカナの入力

キーボードを繰り返しタップして、入力する文字を変更します。（例：「き」の場合は、【か】を2回タップします。）

同じ行の文字を入力する場合は、【>】をタップしてから、キーボードをタップします。

漢字で入力する場合は、【変換】を繰り返しタップして漢字を選び、【Enter】をタップします。

アルファベットの入力

キーボードを繰り返しタップして、入力する文字を表示し、【Enter】をタップします。小文字を入力する場合は【小文字】をタップして、【Enter】をタップします。

数字の入力

入力する数字をタップし、【Enter】をタップします。

入力位置の変更

カーソルを移動したい位置をタップします。【<】【>】をタップすると、カーソルが1文字分移動します。

文字の削除

【削除】をタップすると、カーソルの左側にある文字を削除します。

メモ

- 【完了】をタップしたとき、下線（点線）が表示されている文字は登録しません。
- アルファベットと数字を入力しているとき、【変換】をタップすると、全角／半角に切り替わります。
- 半角カタカナは、【変換】を繰り返しタップすると、漢字の後に表示されます。

リスト表示の画面操作

リストの項目が複数のページに分かれているときは、スクロールボタンが画面に表示されます。スクロールボタンをタップすると、リストを上下にスクロールします。

画面右上には表示中のリストのページが表示されます。



【スクロール】ボタン

タブ表示の画面操作

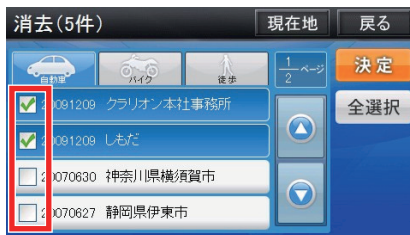
メニュー画面、設定画面、編集画面などでは、タブが画面に表示されます。

タブをタップすると、選んだタブの画面に切り替わります。



チェックボックス表示の画面操作

チェックボックスが表示される画面では、チェックボックス (□) のある行をタップして選択または解除の操作を行います。



【現在地】

各画面で【現在地】をタップすると、入力または選択した内容をキャンセルして、現在地画面を表示します。



【戻る】

各画面で、【戻る】をタップすると、入力または選択した内容をキャンセルして、1 つ前の画面に戻ります。



地図画面で探す

地図画面をタップして、地図上で場所を探します。

1 地図画面で地図上をタップする



2 地図をスクロールさせ、探したい場所をタップして画面の中心に合わせる



3 [地点] をタップする

4 操作する項目をタップする



【ここへ行く】：探した地点を目的地に設定します。→ (P28)「ルートを探索する」

【立寄地にする】：探した地点を立寄地にします。→ (P30)「立寄地を設定する」

【地点登録】：探した地点を登録します。→ (P26)「地点を登録する（登録地・自宅）」

【周辺施設】：地点の周辺施設の検索をします。→ (P19)「周辺施設を探す」

名称で探す

宿泊施設やレジャー施設など、各種施設の名称で探すことができます。

1 [メニュー] をタップする

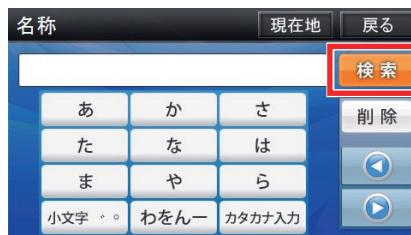


2 [名称] をタップする



入力画面が表示されます。

3 キーボードで名称を入力し、[検索] をタップする



入力画面での詳しい操作方法是、→ (P13)「文字の入力」を参照してください。

メモ

- ひらがな、カタカナ以外の入力はできません。漢字、ローマ字、数字などを含む施設を探すときも、すべて名称の読み（ひらがな、カタカナ）で入力してください。

- 検索対象の文字数は2文字から20文字までです。入力文字数が2文字未満、21文字以上入力された場合はエラーメッセージが表示されます。
- 名称はわかっている部分だけ入力して、検索することもできます。

4 「都道府県」をタップする



入力した名称の検索結果がリストで表示されます。

5 リストから地点をタップする

選んだリストの地点を中心に地点確認画面が表示されます。

6 操作する項目をタップする



【ここへ行く】：探した地点を目的地に設定します。→ (P28) 「ルートを探す」

【立寄地にする】：探した地点を立寄地にします。→ (P30) 「立寄地を設定する」

【地点登録】：探した地点を登録します。→ (P26) 「地点を登録する（登録地・自宅）」

【地図を見る】：探した場所の地図を表示します。→ (P26) 「探した場所の地図を見る」

住所で探す

住所で場所を探します。番地または号まで入力して探すことができます。

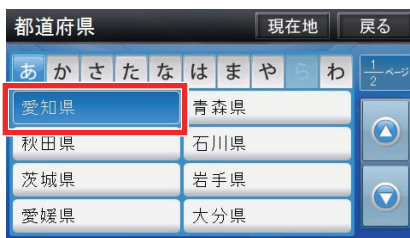
1 [メニュー] をタップする



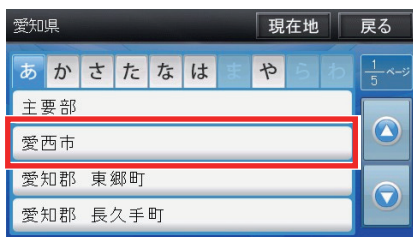
2 [住所] をタップする



3 「都道府県」をタップする



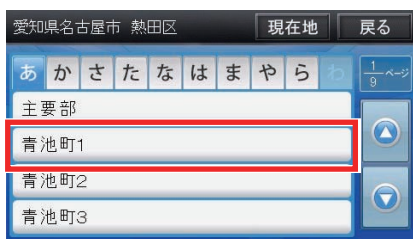
4 「市区町村」をタップする



メモ

- 住所に小字があるときは、5の「丁目」で小字を選択します。

5 「丁目」をタップする



入力画面が表示されます。

6 「数字」と「ハイフン」をタップして、「番地」と「号」を入力する

入力画面での詳しい操作方法は、→ (P13) 「文字の入力」を参照してください。



7 「検索」をタップする

入力した住所を中心に地点確認画面が表示されます。

メモ

- 「番地」と「号」を入力せずに「検索」をタップすることもできます。

8 操作する項目をタップする



【ここへ行く】：探した地点を目的地に設定します。→ (P28) 「ルートを探索する」

【立寄地にする】：探した地点を立寄地にします。→ (P30) 「立寄地を設定する」

【地点登録】：探した地点を登録します。→ (P26) 「地点を登録する (登録地・自宅)」

【地図を見る】：探した場所の地図を表示します。→ (P26) 「探した場所の地図を見る」

メモ

- 探した地点がピンポイントデータではない場合、代表地点の地図が表示されます。

電話番号で探す

探す場所の電話番号を入力して探すことができます。

1 【メニュー】をタップする



2 【電話番号】をタップする



入力画面が表示されます。

3 「数字」をタップして電話番号を入力し、【検索】をタップする



入力画面での詳しい操作方法是、→ (P13) 「文字の入力」を参照してください。

入力した電話番号の検索結果が複数ある場合は、リストで表示されます。検索結果が1件の場合は、地点確認画面が表示されます。

4 リストから場所をタップする

選んだリストの地点を中心に地点確認画面が表示されます。

5 操作する項目をタップする



【ここへ行く】：探した地点を目的地に設定します。→ (P28) 「ルートを探索する」

【立寄地にする】：探した地点を立寄地にします。→ (P30) 「立寄地を設定する」

【地点登録】：探した地点を登録します。→ (P26) 「地点を登録する（登録地・自宅）」

【地図を見る】：探した場所の地図を表示します。→ (P26) 「探した場所の地図を見る」

メモ

- ・市外局番は必ず入力してください。
- ・2桁から11桁までの電話番号を検索できます。2桁未満、12桁以上入力された場合はエラーメッセージが表示されます。
- ・個人宅の電話番号からは検索できません。

周辺施設を探す

レストランやガソリンスタンドなど、現在地やスクロール先の周辺（半径 10km）施設を 100 件まで探すことができます。

1 [メニュー] をタップする



2 [周辺施設] をタップする



3 検索するジャンルをタップする



4 詳細なジャンルをタップする



選んだジャンルの検索結果がリスト表示されます。



5 リストから周辺施設をタップする

選んだリストの地点を中心に地点確認画面が表示されます。

6 操作する項目をタップする



【ここへ行く】：探した地点を目的地に設定します。→ (P28)「ルートを探すする」

【立寄地にする】：探した地点を立寄地にします。→ (P30)「立寄地を設定する」

【地点登録】：探した地点を登録します。→ (P26)「地点を登録する（登録地・自宅）」

【地図を見る】：探した場所の地図を表示します。→ (P26)「探した場所の地図を見る」

メモ

- 地図画面で【地点】をタップし、サブメニューの【周辺施設】をタップしても、同じように周辺施設を検索できます。

ジャンルで探す

ジャンルリストから各種施設を探すことができます。

1 【メニュー】をタップする



2 【ジャンル】をタップする



3 探している施設のジャンルをタップする



4 詳細なジャンルをタップする



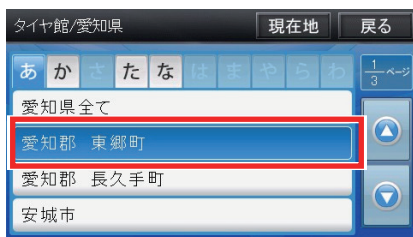
メモ

- ・ 探すジャンルによって、表示される階層が変わります。
- ・ 絞り込む必要がないジャンルは、「都道府県」を選ぶ画面に切り替わります。

5 「都道府県」をタップする



6 「市区町村」をタップする



選んだジャンルの検索結果がリスト表示されます。

7 リストから目的の施設をタップする

選んだリストの地点を中心に地点確認画面が表示されます。

8 操作する項目をタップする



【ここへ行く】：探した地点を目的地に設定します。→ (P28) 「ルートを探索する」

【立寄地にする】：探した地点を立寄地にします。→ (P30) 「立寄地を設定する」

【地点登録】：探した地点を登録します。→ (P26) 「地点を登録する（登録地・自宅）」

【地図を見る】：探した場所の地図を表示します。→ (P26) 「探した場所の地図を見る」

検索履歴から探す

過去に検索した地点から探すことができます。

1 【メニュー】をタップする



2 【検索履歴】をタップする



3 履歴の地点をタップする



選んだリストの地点を中心に地点確認画面が表示されます。

4 操作する項目をタップする



【ここへ行く】：探した地点を目的地に設定します。→ (P28)「ルートを探索する」

【立寄地にする】：探した地点を立寄地にします。→ (P30)「立寄地を設定する」

【地点登録】：探した地点を登録します。→ (P26)「地点を登録する（登録地・自宅）」

【地図を見る】：探した場所の地図を表示します。→ (P26)「探した場所の地図を見る」

メモ

- 地点確認画面まで表示させた最新の検索履歴 200 件までを表示できます。200 件を超えた場合、最も古い検索履歴から自動的に消去されます。
- 検索履歴で探した地点で、地点確認画面までの操作を行うと、この地点が最新の履歴として追加されます。

登録した場所(登録地・自宅)から探す

登録されている場所(登録地・自宅)から探すことができます。

メモ

- 登録されている地点がない場合は、次の画面が表示されます。登録地については、→(P26)「地点を登録する(登録地・自宅)」を参照してください。



1 [メニュー] をタップする



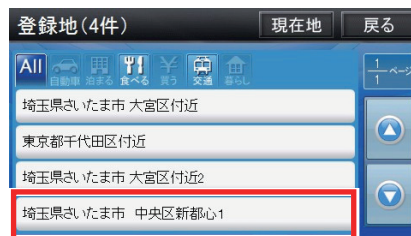
2 [検索 2] タブをタップする



3 [登録地] をタップする



4 探している「登録地」をタップする



選んだリストの地点を中心に地点確認画面が表示されます。

5 操作する項目をタップする



【ここへ行く】: 探した地点を目的地に設定します。→ (P28)「ルートを探索する」

【立寄地にする】: 探した地点を立寄地にします。→ (P30)「立寄地を設定する」

【地点登録】: 探した地点を登録します。→ (P26)「地点を登録する(登録地・自宅)」

【地図を見る】: 探した場所の地図を表示します。→ (P26)「探した場所の地図を見る」

登録ルートを使って探索する

あらかじめ登録したルート呼び出してルート探索します。→ (P33)「ルートを登録する」

1 【メニュー】をタップする



2 【検索 2】タブをタップする

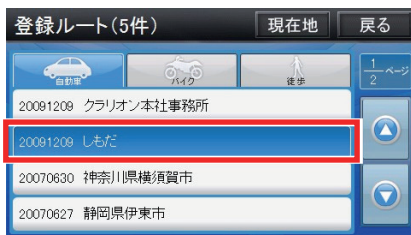


3 【登録ルート】をタップする



「登録ルート画面」が表示されます。

4 モードタブをタップして、使用する「登録ルート」をタップする

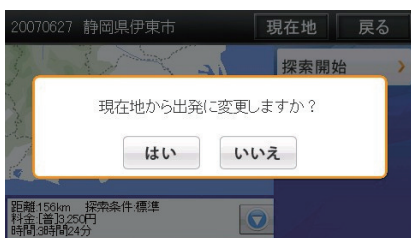


5 【探索開始】をタップする



確認ダイアログ画面が表示されます。

6 出発地を選ぶ



現在地から出発する場合は、【はい】をタップします。

登録ルートのスタート地点から出発する場合は、【いいえ】をタップします。

メモ

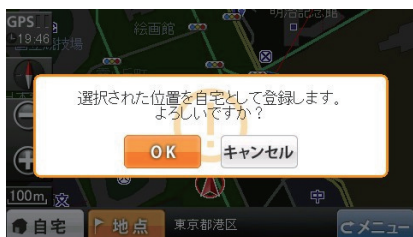
- 登録ルートを使ったルート探索結果は、登録ルート内の所要時間・総距離・料金とすべて同じになるとは限りません。

自宅までのルートを探索する

現在地から自宅までをルート探索することができます。

メモ

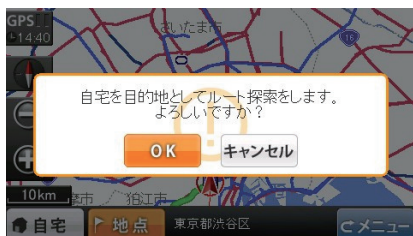
- 登録されている地点がない場合は、次の画面が表示されます。自宅については、→ (P26) 「地点を登録する (登録地・自宅)」を参照してください。



1 [自宅] をタップする



自宅を目的地として探索するかどうかの確認ダイアログ画面が表示されます。



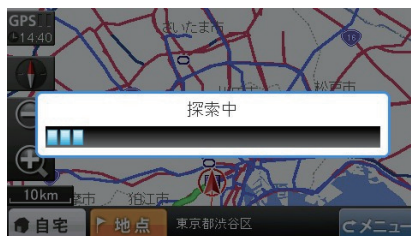
メモ

- 自宅はメニュー画面からも探索できます。

2 [OK] をタップする

メモ

- 出発地・目的地周辺に有料道路がある場合は、確認ダイアログ画面が表示されます。[有料道路] または [一般道路] のどちらかを選びルートを設定します。
- 前回探索した時のモードでルート探索します。



自宅までのルートを探索し、ルート誘導を開始します。

探した場所の地図を見る

1 場所を探す

名称で探す→P15

住所で探す→P16

電話番号で探す→P18

周辺施設を探す→P19

ジャンルで探す→P20

検索履歴から探す→P22

登録地・自宅から探す→P23

2 [地図を見る] をタップする



メモ

- メモの右側にある【マ】をタップすると、メモ欄が大きく表示されます。

地図スクロール画面が表示されます。

地点を登録する（登録地・自宅）

自宅やよく行く場所を（自宅 1 件と地点 499 件まで）登録しておくと、ルート設定などの操作が簡単になります。登録する地点は、名称、メモ、アイコンの情報を登録することができます。

1 登録したい地点を探す

地図画面で探す→P15

名称で探す→P15

住所で探す→P16

電話番号で探す→P18

周辺施設を探す→P19

ジャンルで探す→P20

検索履歴から探す→P22

登録地・自宅から探す→P23

2 [地点登録] をタップする



3 [名称編集] または [メモ編集] をタップする

名称は全角 20 文字まで入力できます。

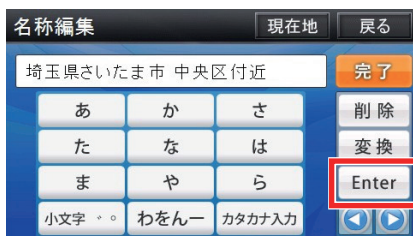
メモは全角 350 文字まで入力できます。

また、改行を入れることができます。



入力画面が表示されます。

- 4 キーボードで名称またはメモを入力し、
[Enter] をタップする



- 5 [完了] をタップする

入力画面を閉じます。

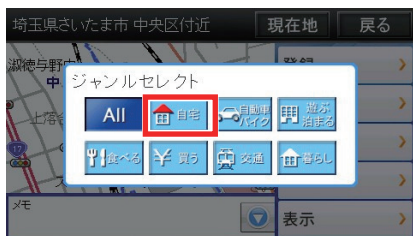
- 6 [ジャンル] をタップする



ジャンルセレクト画面が表示されます。

- 7 「ジャンルアイコン」をタップする

自宅を登録する場合は、自宅アイコンを選択してください。



ジャンルセレクト画面を閉じます。

- 8 [表示] または [非表示] をタップする
地図へのアイコンの表示／非表示を切り替えます。
初回登録時は、非表示になっています。
アイコンは、自宅 1 件と登録地 50 件まで表示できます。

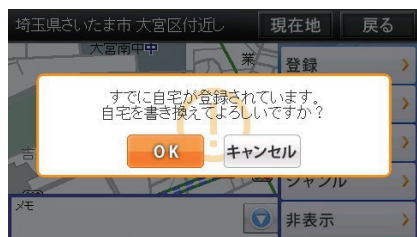


- 9 [登録] をタップする



メモ

- 自宅が既に登録されている状態で自宅登録をする場合は、自宅を上書きするか確認ダイアログ画面が表示されます。



[OK] : 自宅として登録します。元の自宅は、ALL ジャンルに変更されます。

[キャンセル] : 登録を中止し、登録地新規登録画面に戻ります。

ルートを探索する

探した場所を行き先（目的地）として設定すると、現在地から目的地までのルートが探索され、「探索結果画面」が表示されます。

1 行き先を探す

地図画面で探す→P15

名称で探す→P15

住所で探す→P16

電話番号で探す→P18

周辺施設で探す→P19

ジャンルで探す→P20

検索履歴から探す→P22

登録地・自宅から探す→P23

2 「モード」をタップする

ルート誘導のモード（自動車・バイク・徒歩）を切り替えます。（すでに選びたいモードが選択されているときは、この操作は不要です。）青色で表示されているモードが選択されています。



3 「ここへ行く」をタップする



行き先までのルートを探索し、「探索結果画面」が表示されます。

メモ

- 出発地・目的地周辺に有料道路がある場合は、確認ダイアログ画面が表示されます。【**有料道路**】または【**一般道路**】のどちらかを選びルートを設定します。
- 歩行者モードの場合、目的地までの直線距離が15kmまでの範囲で、ルート探索を行います。

4 ルートを確認する

ルート情報

距離：行き先（目的地）までの距離を表示します。

料金：行き先（目的地）までに利用する有料道路の料金を表示します。設定している車種に合わせた料金を表示します。

時間：行き先（目的地）到着までのおよその時間を表示します。

探索条件：ルート探索する条件を表示します。→（P29）「探索条件を変更して再探索する」



ルート情報

【**誘導開始**】：ルート誘導を開始します。→（P29）「ルート誘導を開始する」

【**探索条件**】：ルート探索条件を変更して、ルートの探索を行います。→（P29）「探索条件を変更して再探索する」

【**立寄地設定**】：立ち寄る場所を追加します。→（P30）「立寄地を追加する」

【**デモ走行**】：探索したルートをデモ走行します。→（P32）「デモ走行する」

【**ルート登録**】：探索したルートを登録します。→（P33）「ルートを登録する」

メモ

- 時間は、各案内モードの基準値から算出して表示します。誘導を開始すると、実際の移動速度で再計算し、最新の時速で一定の時間ごとに更新した時間を表示します。

ルート誘導を開始する

ルートが決まったら、ルート誘導を開始します。

1 「探索結果画面」で「誘導開始」をタップする



2 移動を開始する

移動を開始すると状況に応じて画面と音声でルート誘導を行います。目的地に近づくとルート誘導を終了し、ルートが削除されます。

探索条件を変更して再探索する

ルートの探索条件を変更してルートを再探索します。

メモ

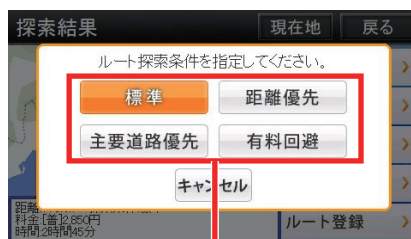
- 歩行者モードのときは操作できません。

1 「探索結果画面」で「探索条件」をタップする



探索条件選択画面が表示されます。

2 「探索条件」をタップする



探索条件

【キャンセル】：探索条件設定を中止し、「探索結果画面」に戻ります。

探索条件

【標準】：標準的な探索条件でルートを探します。

【距離優先】：距離の短さを優先してルートを探します。

【主要道路優先】：主要道路の通行を優先してルートを探します。

【有料回避】：有料道路を極力使用しない条件でルートを探します。

行き先までのルートを探し、「探索結果画面」が表示されます。

立寄地を追加する

ルート上に立ち寄る場所を追加して、立寄地を経由するルートを案内させることができます。立寄地の設定は、目的地までのルートが設定されているときに行うことができます。

1 立寄地に設定する行き先を探す

地図画面で探す→P15

名称で探す→P15

住所で探す→P16

電話番号で探す→P18

周辺施設を探す→P19

ジャンルで探す→P20

検索履歴から探す→P22

登録地・自宅から探す→P23

2 [立寄地にする] をタップする



メモ

- 地図画面から探す場合は、[地点] をタップし、サブメニューの [立寄地にする] をタップします。



- 出発地・立寄地周辺に有料道路がある場合は、確認ダイアログ画面が表示されます。【有料道路】または【一般道路】のどちらかを選びルートを設定します。

3 ルートを確認する



【誘導開始】：ルート誘導を開始します。→ (P29)「ルート誘導を開始する」

【探索条件】：ルート探索条件を変更して、ルートの探索を行います。→ (P29)「探索条件を変更して再探索する」

【立寄地設定】：立ち寄る場所を追加・変更します。→ (P30)「立寄地を設定する」

【デモ走行】：探索したルートをデモ走行します。→ (P32)「デモ走行する」

【ルート登録】：探索したルートを登録します。→ (P33)「ルートを登録する」

立寄地を設定する

探索したルートに立寄地を追加します。立寄地は最大5つまで登録できます。登録した順に立寄地が追加されます。

1 「探索結果画面」で [立寄地設定] をタップする



「立寄地設定画面」が表示されます。

2 [立寄地追加] をタップする



メニュー画面が表示されます。

3 立寄地の地図を表示する

地図画面で探す→P15

名称で探す→P15

住所で探す→P16

電話番号で探す→P18

周辺施設で探す→P19

ジャンルで探す→P20

検索履歴から探す→P22

登録地・自宅から探す→P23

4 [立寄地にする] をタップする



立寄地を設定して「探索結果画面」が表示されます。

さらに立寄地を設定する場合は、同様の手順を繰り返します。

メモ

- 出発地・立寄地周辺に有料道路がある場合は、確認ダイアログ画面が表示されます。【有料道路】または【一般道路】のどちらかを選びルートを設定します。
- 立寄地は 5 件まで設定できます。

- 立寄地の削除または並べ替えを行った場合、【立寄地追加】の行はグレーになり、選択できなくなります。
- 自宅を立寄地にした場合は、立寄地ではなく目的地に設定されます。

立寄地を削除する

1 「探索結果画面」で [立寄地設定] をタップする



「立寄地設定画面」が表示されます。

2 削除する「立寄地」をタップして選択する

選択した立寄地は青色で表示されます。



3 [削除] をタップする

選択された立寄地がリストから削除されます。

立寄地を並べ替える

設定した立寄地の順番を並べ替えることができます。

1 「立寄地設定画面」で並べ替える「立寄地」をタップして選択する

選択された立寄地は青色で表示されます。



2 [↑] または [↓] をタップする

選択された立寄地の順番が変わります。

メモ

- 立寄地の削除または並べ替えを行った場合、**【立寄地追加】**の行はグレーになり、選択できなくなります。

ルートを再探索する

立寄地の削除や変更を行った後、ルートを探索し直します。

1 「立寄地設定画面」で【再探索】をタップする



探索された結果が表示されます。

デモ走行する

探索したルートをデモ走行し、事前に確認することができます。

1 「探索結果画面」で【デモ走行】をタップする



ルート誘導を開始します。

デモ走行中は、GPS 信号測位表示が「DEMO」に変わります。



「終了」: デモ走行を中止し、「探索結果画面」に戻ります。

デモ走行が目的地まで到達すると、デモ走行を終了し、「探索結果画面」に戻ります。

ルートを登録する

案内中のルートを 100 件まで登録できます。

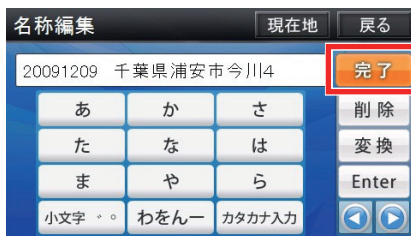
- 1 「探索結果画面」で「ルート登録」をタップする



- 2 「名称編集」をタップして、名称を入力する



「名称編集画面」が表示されます。



文字入力の方法については、→ (P13) 「文字の入力」を参照してください。

- 3 「完了」をタップする

- 4 「登録」をタップする

ルートが登録されます。

登録したルートで探索を行なう方法については、→ (P24) 「登録ルートを使って探索する」を参照してください。

ルート誘導中の案内について

ルート誘導を開始すると、ルート誘導画面が表示され、画面と音声で目的地まで設定したルートで誘導が行われます。

自動車・歩行者モード一般道画面

GPS 信号測位状況表示

(→ P57)

現在時刻

(→ P6)

ビューモード

(→ P8)

スケール

[+] [-]

(→ P8)

スケール表示

(→ P8)

目的地までの距離、到着予想時刻

(ルート設定時のみ) (24 時間固定)

2 つ先の案内地までの距離

目的地までの間に案内地がなくなると表示されなくなります。

ルートインフォメーション

1 つ先の案内地点の交差点名称、自転車位置からの距離、曲がる方向を示す矢印が表示されます。

レーン

レーン情報が表示されます。推奨するレーンは黄色で表示されます。(歩行者モードでは表示されません。)

方面看板

ルート上の次に接近する交差点について参考情報として方面看板と形状・進行方向を表示します。(歩行者モードでは表示されません。)

「地図表示」 / 「案内表示」

タップすると、「地図表示」または「案内表示」に切り替わります。

案内表示: ルート誘導画面を表示します。

地図表示: 現在地画面を表示します。

[地点]

(→ P11)

現在地の地名表示

(→ P6)

[メニュー]

(→ P11)

ライダーモード一般道画面



案内地までの距離 / 交差点の進行方向 / 交差点名称

3 つ先までの案内地点の情報を表示します。オレンジ色の情報は、300m 以内にある交差点です。

メモ

- ・誘導中に有料道路を走行すると、「ハイウェイモード」に切り替わります。→ (P36)「ハイウェイモード」
- ・交差点名称、方面看板、レーン情報はデータが収録されていない場合は表示されません。
- ・方面看板、レーン情報は実際の標識と異なる場合があります。
- ・走行軌跡表示を表示しない設定にすることもできます。→ (P54)「走行軌跡設定を変更する」を参照してください。
- ・ルート誘導中に地図上をタップすると、地図スクロール画面が表示されます。音声の誘導は継続して行われます。【現在地】をタップするとルート誘導画面に戻ります。
- ・目的地に近づくと、「案内を終了します」の音声案内後、誘導を終了し通常の現在地画面に切り替わります。
- ・画面に表示されている走行軌跡はクリア操作するまで表示されます。古い軌跡は上書きされます。
- ・歩行者モードで誘導中は、最寄りの一般道路を案内します。実際の道路標識に従い歩道を通行してください。
- ・アイコンを表示するスケールは、10m、25m、50m、100mのみです。
- ・案内地点に交差点名称がない場合は、「案内地」と表示します。



メモ

- ・交差点拡大図は、50 mスケール（固定）です。
- ・交差点拡大図表示中は、地図をスクロールできません。
- ・交差点名称のデータがない場合は、「案内地」と表示されます。
- ・立体交差になる側道などに、イラストデータがあった場合、交差点拡大図の代わりにイラストが表示されます。

交差点近くでは

一般道の場合

自動車モードで案内地の交差点に近づくと、音声案内と共に方面看板(700m 手前)、交差点拡大図(300m 手前)を画面右側に表示します。案内地以外の交差点では方向看板のある場所を通過する場合、方面看板(300m 手前)を表示します。

歩行者モードでは、交差点拡大図のみ(70m 手前)を画面右側に表示します。

交差点拡大図は、進入方向を上にして表示します。

有料道入口または立体交差の場合

都市高速入口・有料道分岐・立体交差側道分岐で、イラストデータがある場合は、イラストを表示します。



ライダーモード

画面右側に3つ先までの案内地点の情報を表示します。左側に地図画面が表示されます。オレンジ色の情報は、300m 以内にある交差点です。

ライダーモードは、交差点案内情報や交差点拡大図が表示されません。



最も現在地に近い誘導矢印は、進行方向、現在地からの距離を表示します。現在地から 700m 以下になると、交差点名称が表示されます。300m 以内になると、オレンジ色に変わります。

300m 以内の誘導地点が複数ある場合は、すべてオレンジ色で表示されます。

また、最も現在地に近い誘導矢印をタップすると、交差点名称、レーン表示を全画面の地図表示で行い、案内ポイントの詳細情報を確認できます。地図表示の向きはノースアップになります。

画面をタップすると誘導画面に戻ります。

メモ

- ライダーモードで全画面に地図表示をしている場合は、700m または 300m の誘導地点を通過する際と、案内ポイントを通過した際(0m) は、誘導画面に戻ります。

ハイウェイモード

ルート誘導時に有料道路に入ると、自動的にハイウェイモードに切り替わります。

入口 300m 手前に近づく

有料道路の入口 300m 手前から入口を通過するまで、左側に地図表示し、右側に入口イラストを表示して誘導します。



メモ

- 入口イラストのデータがない場合は、交差点拡大図が表示されます。
- 誘導開始時に自車位置がハイウェイモード対象路線上の場合もハイウェイモードに切り替わります。
- ルート上の最後の高速施設を通過したとき、ハイウェイモードを終了します。

入口を通過すると

出口施設情報

名称と距離、到着予想時刻が表示されます。



施設情報

ルート沿いにある施設（3件分）の名称と車種別料金、距離、到着予想時間が表示されます。

施設送り

【△】【▽】をタップして表示する施設を切り替えます。【■】（解除）で解除します。

施設の情報を次の優先度で表示します。

- 1: ガソリンスタンド
- 2: 身障者用トイレ
- 3: レストラン
- 4: ショッピングコーナー
- 5: 仮眠休憩所
- 6: インフォメーション
- 7: 風呂
- 8: FAX
- 9: 郵便ポスト
- 10: キャッシュディスペンサー

施設送り【△】【▽】を1回タップする度に、表示する案内地を1つ先に進めます（1つ後に戻します）。

※ルート上の案内地のみ表示できます。施設送り【△】【▽】をタップすると、【■】（解除）をタップできるようになります。

【■】（解除）をタップすると、案内地表示が現在地を中心とした表示に戻ります。

メモ

- 施設種別は名称に含まれません。代わりに施設名称の左側に種別を示す記号が表示されます。
【IC】：インターチェンジ
【SA】：サービスエリア
【PA】：パーキングエリア
【JCT】：ジャンクション
- 併設施設がある場合は、優先度のもっとも高いマークのみを表示します。（インターチェンジ>ジャンクション>料金所>サービスエリア>パーキングエリア）
- 車種は以下の記号で示されます。
【普】：普通車
【中】：中型車
【軽】：軽自動車
【二】：バイク
- 料金計算ができない場合は、「***, ***円」と表示されます。
- 施設送りをした状態で無操作のまま30秒経過した場合、施設送りを解除し、元の画面に戻ります。
- 目的地が自車位置の延長線上の有料道路にある場合は、出口情報を表示しません。

ETC レーン案内

本線上の料金所や出口料金所の1.5km手前でETCレーン情報をイラストで表示します。料金所の10m手前で消去します。



有料道県境案内

有料道路走行時に、県境の100m手前で音声案内します。

例：「〇〇県に入ります。」

誘導地点 2km 手前に近づく

音声で案内されます。

例：「およそ 2km 先、〇〇方面です。」

誘導地点 1km 手前に近づく

音声で案内され、分岐イラストが表示されます。



メモ

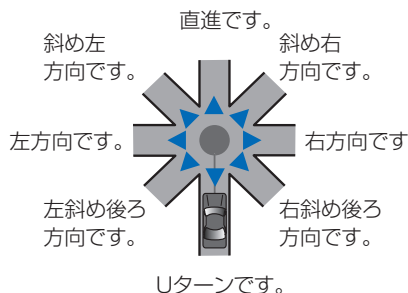
- 分岐イラストのデータがない場合は、交差点拡大図が表示されます。
- 分岐情報とレーン情報はデータが存在しない場合は表示されません。
- 有料道路の出口へ到達すると、自動的に通常の誘導画面へ切り替わり、引き続き目的地までの誘導を行います。

音声による誘導

ルート移動中は、移動中の状況に合わせて音声で誘導が行われます。

移動方向の誘導例

移動方向（8 方向）は、音声で以下のよう



メモ

- 「目的地」、「立寄地」、「有料道入口・出口」、「料金所」、「合流地点」、「側道」、「踏み切り」の手前で音声案内を行ないます。
- 誘導される右左折の方向は、実際の道路の形状とは合わない場合があります。
- ナビ起動後 2 時間経過すると、休憩を促す音声案内を行います。（リフレッシュ案内）
- 日没時刻になると、ライトの点灯を促す音声案内を行います。（ライト点灯案内）

目的地付近の駐車場を検索する

「目的地周辺駐車場検索」を「ON」（→P51）にして、一般道を走行中は目的地まで1km以内、有料道を走行中は目的地まで5km以内に近づくと、目的地周辺の駐車場を検索するかどうかの確認ダイアログ画面を表示し、音声で案内します。

【OK】をタップすると、目的地周辺半径500m以内の駐車場を検索して、リスト表示します。リストからお好みの駐車場をタップすると、目的地に設定します。

メモ

- 確認ダイアログ画面の表示から8秒以上操作しなかった場合、検索はされません。
- 目的地まで規定距離内（一般道：1km 有料道：5km）に接近した場合でも、未通過の立寄地がある場合は、メッセージと音声案内は実行されません。ただし、目的地と最後の立寄地との距離が500m以上ある場合は、最後の立寄地を通過したタイミングで確認ダイアログ画面と音声案内が実行されます。
- 自動車モードのみの機能です。
- ご購入時は「OFF」に設定されています。オンにするときは、→（P51）「ルート探索設定を変更する」を参照してください。
- 以下の場合、この機能を「ON」にしても、実行できません。
 - 目的地が高速／有料道路上（高速施設を含む）に設定されている。
 - 目的地が駐車場に設定されている。
 - デモ走行中。

オートリルートについて

自動車モードまたはライダーモードで誘導中にルートからはずれたときに、自動でリルート（再探索）します。リルートが終了すると「リルートしました」とメッセージが表示されます。



設定されているルート

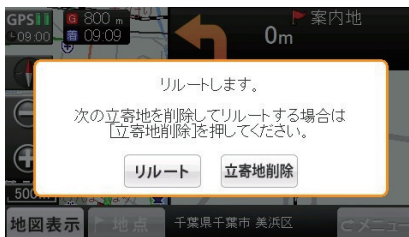


リルート後のルート

立寄地が設定されている場合

リルートするときに立寄地が設定されている場合、最寄りの立寄地を削除してリルートを行うかどうかの確認ダイアログ画面が表示されます。

1 【リルート】をタップする



【立寄地削除】：最寄りの立寄地を削除してリルートします。

【リルート】：最寄りの立寄地を経由してリルートします。

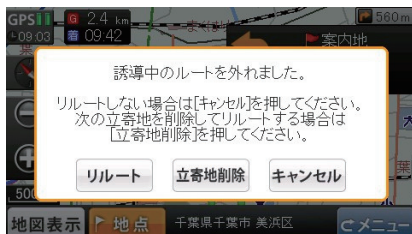
メモ

- 確認ダイアログ画面表示後、10秒以上経過すると確認ダイアログ画面を閉じて、リルートが行われます。

歩行者モードでルートからはずれた場合

ルートからはずれたときに、リルートを行うかどうかの確認ダイアログ画面が表示されます。

1 【リルート】をタップする



【立寄地削除】：最寄りの立寄地を削除してリルートします。

【リルート】：最寄りの立寄地を経由してリルートします。

【キャンセル】：リルートをキャンセルします。



リルートが行われます。

メモ

- 確認ダイアログ画面表示後、10 秒以上経過するとリルートされずに確認ダイアログ画面を閉じます。
- 【キャンセル】をタップすると、ルート誘導画面の表示はそのまま、誘導情報の一部（目的地までの距離、到着予測時刻、交差点名称の表示と音声案内）が解除され、画面左下に【リルート】が表示されます。【リルート】をタップするとリルートが行われます。
- 立寄地がない場合の確認ダイアログは【リルート】と【キャンセル】のみが表示されます。

登録地を編集する

登録地を編集することができます。

1 [メニュー] をタップする

2 [編集・設定] タブをタップする



3 [編集] をタップする



4 [登録地編集] をタップする



5 [編集] をタップする



「編集画面」が表示されます。

6 編集する登録地のあるジャンルタブをタップする



「編集画面」を表示した直後は、[All] タブが表示されています。

7 編集する登録地をタップする

8 編集する項目をタップし、操作する



編集できる項目は、名称、メモ、ジャンルアイコン、ジャンルアイコンの地図表示／非表示です。

各項目の詳しい操作方法は、→ (P26) 「地点を登録する (登録地・自宅)」の3から8を参照してください。

9 [現在地] をタップする

編集を終了します。

登録地を消去する

登録地を選んで消去する

不要になった登録地を消去できます。

- 1 【メニュー】 をタップする
- 2 【編集・設定】 タブをタップする
- 3 【編集】 をタップする
- 4 【登録地編集】 をタップする
- 5 【消去】 をタップする



「消去画面」が表示されます。

- 6 消去する登録地のあるジャンルタブをタップする



- 7 消去する登録地をタップする

選択された登録地は、名称の左側にチェックマークが付きます。

複数の登録地を選択すると、一度に複数の登録地を消去できます。

【全選択】：選択中のタブ内にある登録地をすべて選択します。

【全解除】：選択をすべて解除します。

メモ

- 選択中の登録地があるときに他のタブに切り替えると、選択した項目を解除しタブを切り替えるかどうかの確認ダイアログ画面が表示されます。

【OK】：選択した項目を解除して、他のタブに切り替えます。

【キャンセル】：選択した項目を解除せずに、元のタブを表示します。

- 8 【決定】 をタップする

確認ダイアログ画面が表示されます。

- 9 【OK】 をタップする

【キャンセル】：消去を中止します。

選択している登録地が消去されます。

登録地をすべて消去する

すべての登録地を一度に消去できます。

- 1 【メニュー】 をタップする
- 2 【編集・設定】 タブをタップする
- 3 【編集】 をタップする
- 4 【登録地編集】 をタップする
- 5 【全消去】 をタップする



確認ダイアログ画面が表示されます。

- 6 【OK】 をタップする

【キャンセル】：消去を中止します。

すべての登録地が消去されます。

登録地をSDカードから本体へ読み込む

SDメモリーカードに保存した登録地の情報をコピーすること（読み込み）ができます。本機は、ドライブをもっとワクワクさせる地図コミュニティサイト「チズルとススム」からの地点登録に対応しています。SDカードに保存した「チズルとススム」の地点情報を本体にコピーすることができます。「チズルとススム」での地点情報の登録の仕方については、<http://chizu-route-susumu.jp/> をご確認ください。本体に保存されている登録地への上書きは行いません。

1 [メニュー] をタップする

2 [編集・設定] タブをタップする

3 [編集] をタップする

4 [登録地編集] をタップする



5 [SDカード読み込み] をタップする



「SDカード読み込み画面」が表示されます。

6 読み込みたい登録地を選んで [決定] をタップする



故障の原因となる可能性がありますので、コピー中はカードの抜き差しは行わないでください。

メモ

- 選択中の登録地があるときに他のタブに切り替えると、選択した項目を解除しタブを切り替えるかどうかの確認ダイアログ画面が表示されます。

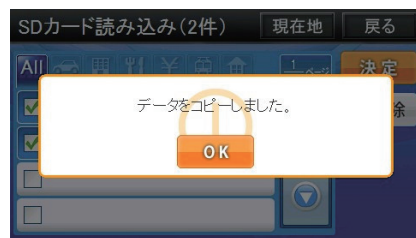
[OK]：選択した項目を解除して、他のタブに切り替えます。

[キャンセル]：選択した項目を解除せずに、元のタブを表示します。

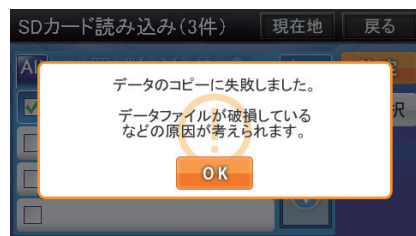
- SDカードに保存されている登録地データは1000件まで読み込みが可能です。1000件を超えるデータは表示されません。

7 コピー結果が通知される

本体に登録地がコピーされた場合



本体に登録地がコピーされなかった場合



登録ルート編集する

- 1 [メニュー] をタップする
- 2 [編集・設定] タブをタップする
- 3 [編集] をタップする
- 4 [登録ルート編集] をタップする
- 5 [編集] をタップする



「編集画面」が表示されます。

- 6 編集する登録ルートのあるモードタブをタップする



- 7 編集する登録ルートをタップする

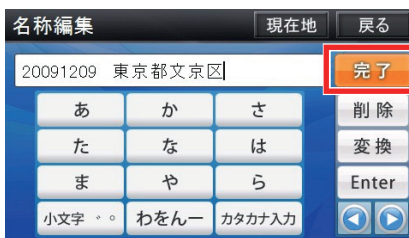
登録ルート編集画面が表示されます。

- 8 [名称編集] をタップし、入力する



編集できる項目は、名称のみです。
文字入力の方法については、→ (P13) 「文字の入力」を参照してください。

- 9 [完了] をタップする



- 10 [現在地] をタップする

編集を終了します。

メモ

- 編集前は、登録時の年月日と目的地名称を、「年月日 目的地名称」とし、ルート登録されています。

登録ルートを消去する

登録ルートを選んで消去する

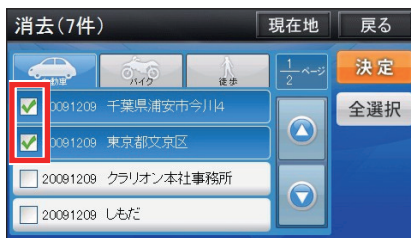
不要になった登録ルートを消去できます。

- 1 [メニュー] をタップする
- 2 [編集・設定] タブをタップする
- 3 [編集] をタップする
- 4 [登録ルート編集] をタップする
- 5 [消去] をタップする



「消去画面」が表示されます。

- 6 消去する登録ルートのあるモードタブをタップする



- 7 消去する登録ルートをタップする

選択された登録ルートは、名称の左側にチェックマークが付きます。

複数の登録ルートを選択すると、一度に複数の登録ルートを消去できます。

[全選択]：選択中のタブ内にある登録ルートをすべて選択します。

[全解除]：選択をすべて解除します。

メモ

- 選択中の登録ルートがあるときに他のタブに切り替えると、選択した項目を解除しタブを切り替えるかどうかの確認ダイアログ画面が表示されます。

[OK]：選択した項目を解除して、他のタブに切り替えます。

[キャンセル]：選択した項目を解除せずに、元のタブを表示します。

- 8 [決定] をタップする

確認ダイアログ画面が表示されます。

- 9 [OK] をタップする

[キャンセル]：消去を中止します。

選択している登録ルートが消去されます。

登録ルートを一括で消去する

すべての登録ルートを一括に消去できます。

- 1 [メニュー] をタップする
- 2 [編集・設定] タブをタップする
- 3 [編集] をタップする
- 4 [登録ルート編集] をタップする
- 5 [全消去] をタップする



確認ダイアログ画面が表示されます。

- 6 [OK] をタップする
[キャンセル]：消去を中止します。

すべての登録地ルートが消去されます。

走行軌跡を編集する

メモ

- 走行軌跡には、誘導された軌跡と、単に走行した跡を表示する軌跡があります。この章で言う走行軌跡は、誘導された軌跡を意味します。

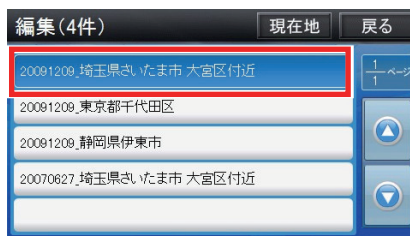
- 1 [メニュー] をタップする
- 2 [編集・設定] タブをタップする
- 3 [編集] をタップする
- 4 [走行軌跡編集] をタップする

5 [編集] をタップする



「編集画面」が表示されます。

6 編集する走行軌跡をタップする

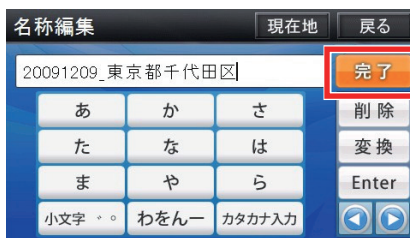


7 [名称編集] をタップし、入力する

編集できる項目は、名称のみです。

文字入力の方法については、→ (P13) 「文字の入力」を参照してください。

8 [完了] をタップする



9 [現在地] をタップする

編集を終了します。

メモ

- 全角 20 文字まで入力できます。新規登録時、登録時の年月日と目的地名称を、「年月日_目的地名称」として保存します。

走行軌跡を消去する

メモ

- 走行軌跡は、50 ファイルまで保存できます。
- 既に 50 ファイルある場合は新たに作成されませんので、不要な走行軌跡を削除して下さい。

保存された走行軌跡を選んで消去する

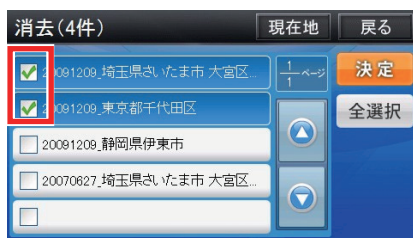
不要になった走行軌跡を消去できます。

- 1 【メニュー】 をタップする
- 2 【編集・設定】 タブをタップする
- 3 【編集】 をタップする
- 4 【走行軌跡編集】 をタップする
- 5 【消去】 をタップする



「消去画面」が表示されます。

- 6 消去する走行軌跡をタップする



選択された走行軌跡は、名称の左側にチェックマークが付きます。
複数の走行軌跡を選択すると、一度に複数の走行軌跡を消去できます。

【全選択】：走行軌跡をすべて選択します。

【全解除】：選択をすべて解除します。

- 7 【決定】 をタップする

確認ダイアログが表示されます。

- 8 【OK】 をタップする

【キャンセル】：消去を中止します。

選択している走行軌跡が消去されます。

走行軌跡をすべて消去する

すべての走行軌跡を一度に消去できます。

- 1 【メニュー】 をタップする
- 2 【編集・設定】 タブをタップする
- 3 【編集】 をタップする
- 4 【走行軌跡編集】 をタップする
- 5 【全消去】 をタップする



確認ダイアログ画面が表示されます。

- 6 【OK】 をタップする

【キャンセル】：消去を中止します。

すべての走行軌跡が消去されます。

走行軌跡を本体からSDカードへ書き出する

走行軌跡の情報をSDメモリーカードに送り、コピーすること（書き出し）ができます。

1 【メニュー】をタップする

2 【編集・設定】タブをタップする

3 【編集】をタップする

4 【走行軌跡編集】をタップする

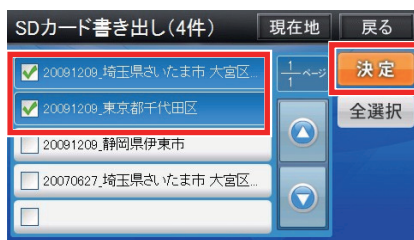


5 【SDカード書き出し】をタップする



「SDカード書き出し画面」が表示されます。

6 書き出したい走行軌跡を選んで【決定】をタップする



SDカードの中に上書きされる走行軌跡データがある場合、確認ダイアログ画面が表示されます。

【はい】：走行軌跡を上書きします。

【いいえ】：上書きをやめ、次のファイルのコピーに移ります。

【キャンセル】：コピーを中止し、「SDカード書き出し画面」に戻ります。

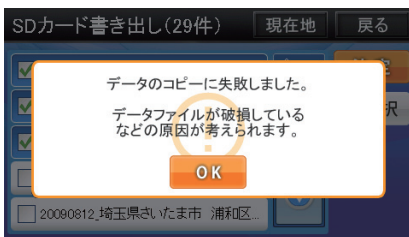
故障の原因となる可能性がありますので、コピー中はカードの抜き差しは行わないでください。

7 コピー結果が通知される

SDメモリーカードに走行軌跡がコピーされた場合



SDメモリーカードに走行軌跡がコピーされなかった場合



メモ

- SDカード内に既に走行軌跡データがある場合はバックアップをとることをお勧めします。

ルートを確認する

案内中のルートを確認することができます。

1 [メニュー] をタップする

2 [編集・設定] タブをタップする



3 [編集] をタップする



4 [ルート確認] をタップする



「探索結果画面」が表示されます。



ルートを消去する

案内中のルートを消去することができます。

1 [メニュー] をタップする

2 [編集・設定] タブをタップする



3 [編集] をタップする



4 [ルート消去] をタップする



案内中のルートを消去するかどうかの確認ダイアログ画面が表示されます。

5 [OK] をタップする

案内中のルートが消去されます。

検索履歴を消去する

検索履歴を選んで消去する

不要になった検索履歴を消去できます。

- 1 [メニュー] をタップする
- 2 [編集・設定] タブをタップする
- 3 [編集] をタップする
- 4 [検索履歴消去] をタップする
- 5 [消去] をタップする



「消去画面」が表示されます。

- 6 消去する検索履歴をタップする



選択された検索履歴は、名称の左側にチェックマークが付きます。

複数の検索履歴を選択すると、一度に複数の検索履歴を消去できます。

[全消去]：検索履歴をすべて選択します。

[全解除]：選択をすべて解除します。

- 7 [決定] をタップする



確認ダイアログ画面が表示されます。

- 8 [OK] をタップする

[キャンセル]：消去を中止します。



選択している検索履歴が消去されます。

検索履歴をすべて消去する

すべての検索履歴を一度に消去できます。

- 1 [メニュー] をタップする
- 2 [編集・設定] タブをタップする
- 3 [編集] をタップする
- 4 [検索履歴消去] をタップする
- 5 [全消去] をタップする



確認ダイアログ画面が表示されます。

- 6 [OK] をタップする

[キャンセル]：消去を中止します。



すべての検索履歴が消去されます。

用途やお好みに応じて設定を変更することにより、ナビゲーションを使いやすくなることができます。

メモ

- ・設定では、項目を選んだ時点でその項目の内容が設定されます。
- ・[現在地] をタップすると、それまでに設定された内容で現在地画面に戻ります。
- ・[戻る] をタップすると、前の画面に戻ります。変更した設定内容は保存されます。

1 [メニュー] をタップする

2 [編集・設定] タブをタップする

3 [ナビ設定] をタップする

「設定 1 画面」が表示されます。「設定 2 画面」に切り替えるには、[設定 2] タブをタップします。

ナビ設定 1 画面 (P51 ~ 56)



ナビ設定 2 画面 (P57 ~ 58)



ルート探索設定を変更する

自動車モードとライダーモードのルート探索の設定を変更できます。

1 [メニュー] をタップする

2 [編集・設定] タブをタップする

3 [ナビ設定] をタップする

4 [ルート設定] をタップする

5 設定を変更するモードタブをタップする 歩行者モードは選択できません。

「ルート設定画面」が表示され、各項目の右端に選択中の設定が表示されます。

6 [探索条件] をタップし、「探索条件画面」から設定する項目をタップする



【標準】：標準的な探索条件でルートが探索されます。(※ご購入時の設定です。)

【距離優先】：距離を優先してルートが探索されます。

【主要道路優先】：主要道路を優先してルートが探索されます。

【有料回避】：有料道路を極力回避してルートが探索されます。

- 7 [車種] をタップし、「車両画面」から設定する項目をタップする



車種は自動車モードのみ設定できます。バイクの車種設定はできません。

【中型車】：有料道路の料金を中型車として計算します。

【普通車】：有料道路の料金を普通車として計算します。（※ご購入時の設定です。）

【軽自動車】：有料道路の料金を軽自動車として計算します。

- 8 [目的地周辺駐車場検索] をタップし、「目的地周辺駐車場検索画面」から [ON] または [OFF] をタップする



目的地周辺駐車場検索機能は、自動車モードのみ設定できます。

- 9 [現在地] をタップする

設定を終了します。

地図の設定を変更する

地図の配色と地図表示の向きを変更できます。

- 1 [メニュー] をタップする
- 2 [編集・設定] タブをタップする
- 3 [ナビ設定] をタップする
- 4 [地図設定] をタップする



「地図設定画面」が表示され、各項目の右端に選択中の設定が表示されます。

- 5 [地図配色] をタップし、「地図配色画面」から設定する項目をタップする



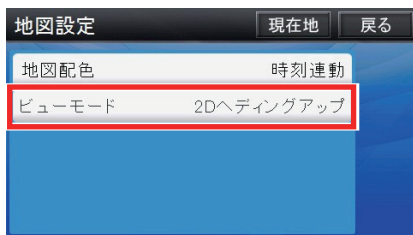
【時刻連動】：日の出時刻と日の入り時刻で自動的に配色を切り替えて、時刻に適した配色で表示します。（※ご購入時の設定です。）

【昼】：昼の移動に適した配色で表示します。

【夜】：夜の移動に適した配色で表示します。

【屋外】：明るい屋外の移動に適した配色で表示します。

6 【ビューモード】をタップし、「ビューモード画面」から設定する項目をタップする



【2D ヘディングアップ】：進行方向が常になるように地図が自動回転します。（※ご購入時の設定です。）

【2D ノースアップ】：北が常になるように地図が表示されます。

【3D】：進行方向が常になるように地図が回転し、斜め上から見下ろしたように表示します。

7 【現在地】をタップする

設定を終了します。

メモ

- 「2D ヘディングアップ」の設定で、ルート誘導中に地図をスクロールした場合はスクロール開始時の表示方向で固定したままスクロールします。【現在地】をタップしてルート誘導画面に戻ると、ヘディングアップで表示します。

地図のアイコン表示を変更する

1 【メニュー】をタップする

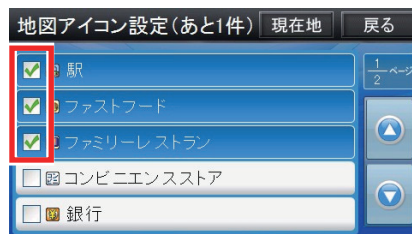
2 【編集・設定】タブをタップする

3 【ナビ設定】をタップする

4 【地図アイコン設定】をタップする

「地図アイコン設定画面」が表示されます。

5 地図上に表示したいアイコンの行をタップする



選択中のアイコンの行は青く表示され、チェックボックスにチェックマークが表示されます。

表示するアイコンを4つまで設定できます。

6 【現在地】をタップする

設定を終了します。

メモ

- ご購入時、「ガソリンスタンド」と「コンビニエンスストア」が選択されています。
- 選択できるアイコンは4つまでです。すでにアイコンを4つ選んでいるときは、不要なアイコンのチェックをはずしてから他のアイコンを選んでください。

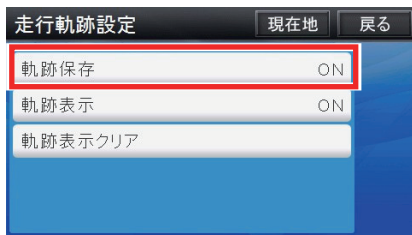
走行軌跡設定を変更する

- 1 [メニュー] をタップする
- 2 [編集・設定] タブをタップする
- 3 [ナビ設定] をタップする
- 4 [走行軌跡設定] をタップする



「走行軌跡設定画面」が表示され、各項目の右端に選択中の設定が表示されます。

- 5 [軌跡保存] をタップし、「軌跡保存画面」から [ON] または [OFF] をタップする



[ON]：誘導された走行軌跡を保存します。
(※ご購入時の設定です。)

[OFF]：誘導された走行軌跡を保存しません。

- 6 [軌跡表示] をタップし、「軌跡表示画面」から [ON] または [OFF] をタップする



[ON]：走行軌跡を表示します。(※ご購入時の設定です。)

[OFF]：走行軌跡を表示しません。

- 7 [現在地] をタップする



設定を終了します。

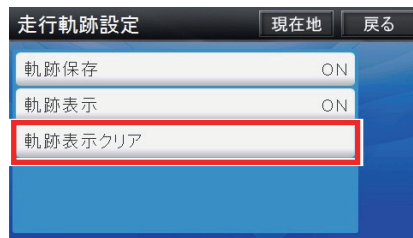
走行軌跡を消去する

- 1 [メニュー] をタップする
- 2 [編集・設定] タブをタップする
- 3 [ナビ設定] をタップする
- 4 [走行軌跡設定] をタップする



「走行軌跡設定画面」が表示されます。

- 5 [軌跡表示クリア] をタップする



確認ダイアログ画面が表示されます。

- 6 [OK] をタップする

[キャンセル]：消去を中止します。



走行軌跡を消去します。

現在地を修正する

1 現在地に修正する場所を探す

地図画面で探す→P15

名称で探す→P15

住所で探す→P16

電話番号で探す→P18

周辺施設を探す→P19

ジャンルで探す→P20

検索履歴から探す→P22

登録地・自宅から探す→P23

2 [メニュー] をタップする

3 [編集・設定] タブをタップする

4 [ナビ設定] をタップする

5 [現在地設定] をタップする



地図画面が表示されます。

6 [決定] をタップする



確認ダイアログ画面が表示されます。

7 [OK] をタップする

[キャンセル]：現在地修正を中止します。

現在地画面が表示されます。

- GPS 信号を取得すると、現在地がその地点に移動します。

オービス設定を変更する

1 【メニュー】 をタップする

2 【編集・設定】 タブをタップする

3 【ナビ設定】 をタップする

4 【オービス設定】 をタップする



「オービス設定画面」が表示され、各項目の右端に選択中の設定が表示されます。

5 【警告音】 をタップし、「警告音画面」から【ON】または【OFF】をタップする



6 【アイコン表示】 をタップし、「アイコン表示画面」から【ON】または【OFF】をタップする

7 【現在地】 をタップする



設定を終了します。

メモ

- ご購入時は、「ON」に設定されています。
- オービスアイコンは下記で表示されます。
赤：高速道路上のレーダー式オービス
青：一般道路上のレーダー式オービス
黄：高速道路上のループコイル式オービス
緑：一般道路上のループコイル式オービス
- 本製品は 2008 年 12 月末時点で OPTION/SSR 委員会が確認したオービス情報を収録しています。

- 本製品には、全てのオービスポイントが収録されているわけではありません。
- 走行速度、音声案内のタイミング、マップマッチング等の状況により、オービスポイントを表示していても、アラーム音が全く鳴らなったりアラーム音が3回鳴らない場合があります。
- 本製品に収録されているオービスポイントは、2009 年春時点の地図に合わせて整備されていますので、お使いいただいている地図のバージョンによっては、オービスの位置が正しく表示されず、アラーム音も実際の位置と違う場所で鳴る場合があります。

ねずみ捕り目撃ポイントについて

本製品には一部のねずみ捕り目撃ポイントが収録されています。

ねずみ捕り目撃ポイントのマーク表示はされませんが、一般道ではポイントの約 1.5km 手前で高速道路では約 2km 手前で、「**この先、道路標識に従って走行してください。**」というアナウンスが流れます。

お問い合わせ：

新規オービスの設置情報に関するお問い合わせは下記をお願いします。

株式会社三栄書房 OPTION/SSR 委員会

メールアドレス：orbis@san-eishobo.co.jp

GPS の測位状態を確認する

GPS の測位状態（受信レベル、高度、緯度、方向、速度、経度）を表示します。

- 1 [メニュー] をタップする
- 2 [編集・設定] タブをタップする
- 3 [ナビ設定] をタップする
- 4 [設定 2] タブをタップする
- 5 [GPS] をタップする



「GPS 画面」が表示されます。



ソフトウェアのバージョンを確認する

収録されているアプリケーションや地図のバージョンを確認できます。

- 1 [メニュー] をタップする
- 2 [編集・設定] タブをタップする
- 3 [ナビ設定] をタップする
- 4 [設定 2] タブをタップする
- 5 [バージョン情報] をタップする



「バージョン情報画面」が表示されます。



設定をご購入時の状態に戻す

ルート設定、地図設定、地図アイコン設定、走行軌跡設定の内容を一度にご購入時の状態に戻します。

- 1 [メニュー] をタップする
- 2 [編集・設定] タブをタップする
- 3 [ナビ設定] をタップする
- 4 [設定 2] タブをタップする
- 5 [設定初期化] をタップする



確認ダイアログ画面が表示されます。

- 6 [OK] をタップする
[キャンセル]：初期化を中止します。

設定を終了します。

メモ

- 「ナビ設定画面」で設定したすべての項目がご購入時の状態に戻ります。

デモモードでルート誘導を確認する

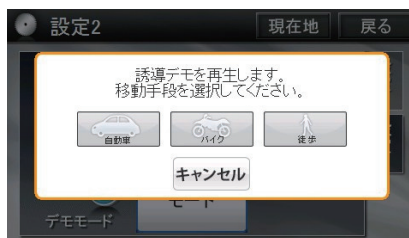
デモモードで確認できるルート誘導は、あらかじめインストールされているルートのデータが使用されます。

- 1 [メニュー] をタップする
- 2 [編集・設定] タブをタップする
- 3 [ナビ設定] をタップする
- 4 [設定 2] タブをタップする
- 5 [デモモード] をタップする



デモンストレーションする移動手段を選ぶ画面が表示されます。

- 6 「移動手段」をタップする



サンプルとしてあらかじめ登録された現在地と目的地でデモンストレーションを開始します。【×終了】をタップするまで繰り返しデモンストレーションを行ないます。

- 7 【×終了】をタップする

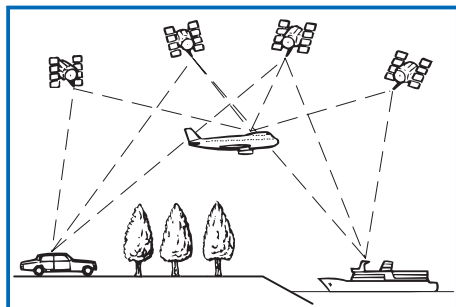
デモ走行を中止します。

ナビゲーションのしくみ

GPS による測位

GPS 衛星（人工衛星）から位置測定用の電波を受信して、現在地を測位するシステムが GPS（Global Positioning System：グローバルポジショニングシステム）です。

GPS 衛星は、地球の周り高度 21,000 km に打ち上げられています。3 つ以上の GPS 衛星の電波を受信すると、測位が可能になります。GPS による測位には、3 次元測位と 2 次元測位の 2 種類があります。

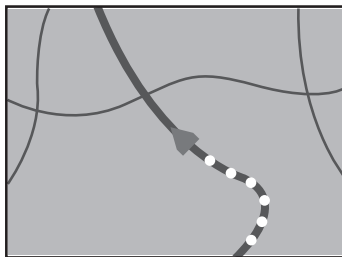


種類	内容
3 次元測位 GPS 	GPS 衛星の電波を良い状態で受信できたときは、緯度・経度・高度の 3 次元で測位できる。
2 次元測位 GPS 	GPS 衛星の電波を受信できても、受信状態があまり良くないときは、緯度・経度の 2 次元で測位する。高度は測位できないため、3 次元測位のときよりも測位の誤差がやや大きくなる。

マップマッチング

GPS による測位には誤差が生じることがあるため、現在地が道路以外になることがあります。このようなとき、「車は道路上を走るもの」と考え、現在地を近くの道路上に修正する機能がマップマッチングです。

マップマッチングしている場合



誤差について

次のような状況のときは、誤差が大きくなることがあります。

GPS 測位不可による誤差

- 次のような場所にいるときは、GPS 衛星の電波がさえぎられて受信できないため、GPS による測位ができないことがあります。



トンネルの中や
ビルの駐車場



2 層構造の高速道路
の下



高層ビルの群集地帯



密集した樹木の間

- 次のような場合は、電波障害の影響で、一時的に GPS 衛星の電波を受信できなくなることがあります。

※車載のテレビで 56 チャンネル (UHF) を受信している。

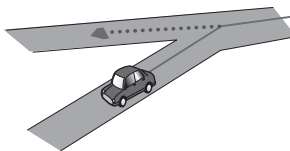
※GPS アンテナの近くで自動車電話や携帯電話を使っている。

GPS 衛星自体による誤差

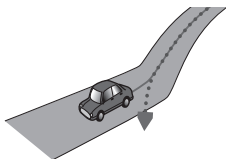
- GPS 衛星は米国国防総省によって管理されており、衛星自体が意図的にずれた位置データを送信することがあります。このようなときは測位の誤差が大きくなります。
- 捕捉 (受信) できる衛星の数が少ないときは、2 次元測位となり、誤差が大きくなります。

その他の誤差について

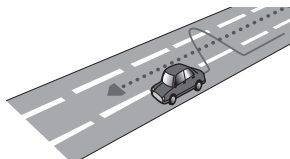
- 角度の小さな Y 字路を走った場合。



- 直線や緩やかなカーブを、長距離走ったすぐ後。



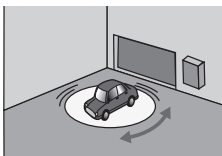
- 蛇行運転をした場合。



- 勾配の急な山道など、高低差のある道を走った場合。



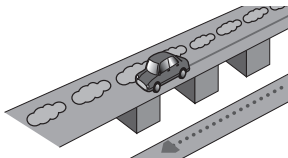
- 駐車場などで、ターンテーブルでの旋回を行った場合。



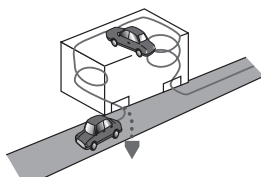
- ヘアピンカーブが続いた場合。



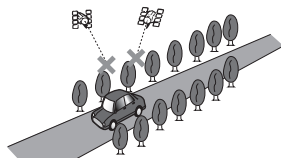
- 道路が近接している場合 (有料道路と側道など)。



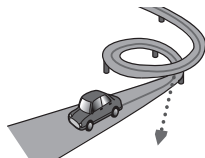
- 立体駐車場などで旋回や切り返しを繰り返した場合。



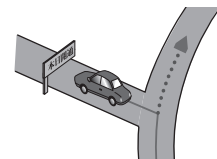
- GPS による測位ができないう状態が長く続いた場合。



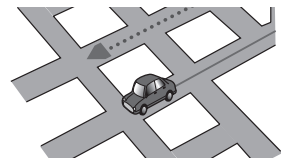
- ループ橋などを通った場合。



- 地図情報にはない新設道路を走った場合。



- 基盤の目状の道路を走った場合。



- 工場などの施設内の道路を移動中、施設に隣接する道路に近づいた場合。

注意事項

ナビゲーションソフト内のファイルを編集すると、保証対象外となります。

収録されている地図情報について

場所を探すベースとなっているデータによっては、表示されるポイント（位置）が実際のポイントと離れている場合があります。

検索のデータについて

- 検索のデータとして、「日本ソフト販売（株）」の「Bellemax」のデータが収録されています。

アイコン表示について

- アイコンが表示されるポイントは、実際の場所とは異なっている場合があります。

ルートに関する注意事項

ルート探索の仕様

- ルート探索をすると、自動的にルート / 音声案内が設定されます。曜日、時間規制については、交通規制情報はルート探索した時刻のものが反映されます。例えば、「午前中通行可」の道路でも時間の経過により、その現場を「午後」に通行すると、設定されたルートが通れないなど交通規制に反する場合があります。
移動するときは必ず実際の交通標識に従ってください。
- 探索されたルートは道路種別や交通規制などを考慮して、本機が求めた目的地に至る道順の一例です。必ずしも最適になるとは限りません。

- 本州～北海道、本州～四国、本州～九州のルートも設定できます（本州～北海道などのフェリーが運行されている場合には、航路を使うルートが探索されます）。
- 長距離のルート探索を行う場合は、探索に時間がかかります。
- フェリー航路に関してはルート探索の補助手段であるため、長距離航路は対象となりません。
- フェリー航路については、すべてのフェリー航路が収録されているわけではありません。

ルート探索のしかた

- 現在の進行方向と逆向きのルートが設定されることがあります。
- 河川や駅の反対側を誘導するルートになることがあります。そのようなときは、目的地を使用したい道路の近くに設定してください。
- 有料道路回避では、他の適切なルートがない場合は回避されないことがあります。
- 場所によってはルート探索できないことがあります。そのようなときは、目的地および出発地付近の「大きな交差点」付近に立寄地を設定してみてください。

ルートの道塗りについて

- 道路形状によっては、道塗りの下から道路がはみ出して見える場合があります。
- 出発地、目的地、立寄地の前後では道塗りされない場合があります。

音声案内について

- 有料道路のインターチェンジ出口を目的地として設定すると、「高速出口施設」と「料金所」は音声案内されないことがあります。

取扱説明書内の画像について

- 説明書内の画像は、イメージです。実際に本機を操作した際に表示される画像と詳細の表示が異なる場合があります。

ルート確認画面での有料道路料金について

- ・ 特殊な料金体系の有料道路では、正しい料金が表示されない場合があります。
- ・ 料金非対応路線を含むルートの場合は、その道路の料金は合計料金に含まれません。
- ・ 料金計算ができないリートの場合は、「****」と表示されます。
- ・ 一般有料道路に関しては、一部路線のみ対応しています。
- ・ 有料道路上およびランプ上からルートを探したときや、有料道路上に目的地や出発地を設定したときは、有料道路を使う区間を判断できないため、料金が正しく計算されません。
- ・ 一部実際と異なる料金が表示されたり、誘導されたりすることがあります。このような場合は、実際の料金に従ってください。
- ・ 有料料金は改定される場合がありますので、あくまで目安としてお使いください。

オートリルートについて

- ・ リルートする場合、ルートをはずれた地点を出発地とするルート探索を行います。
- ・ 目的地、立寄り地付近の時間規制がある場合は、規制を無視するルートを引く場合があります。

地図データについて

- この地図の作成に当たっては、財団法人日本デジタル道路地図協会発行の全国デジタル道路地図データベースを使用しました。(測量法第 44 条に基づく成果使用承認 06 - 041) [2008 年 9 月発行データ使用]
- この地図の作成にあたっては、測量法第 44 条または著作権法に基づき、各団体の承認を得て、各々の発行した都市計画図を使用しました。
- ・ この地図は小田原市長の承認を得て、同市発行の 1/2,500 国土基本図を使用したものである。(承認番号) 小田原市指令第 52 号 平成 10 年 4 月 2 日承認
- ・ この地図は、養老町長の承認を得て、同町所管の 2500 分の 1 都市計画図を使用したものである。平成 12 年 養建第 1902 号
- ・ この地図の作成に当たっては、知多市長の承認を得て、同市発行の 2,500 分の 1 都市計画基本図を使用したものである。(測量法第 44 条に基づく成果使用承認 平成 12 年度 知都発第 170 号)
- ・ この地図は、貴志川町長の承認を得て同町発行の 1/2,500 全図を使用し、調製したものである。(承認番号) 平 10. 近公. 第 34 号
- ・ この地図は、大木町長の承認を得て、同町発行の 5,000 分の 1 の地形図を使用し調製したものです。(承認番号 15 大木建第 734 号)
- ・ この地図は、堀金村長の承認を得て 1/2,500 の都市計画図を参照して作成したものです。(承認番号 16 堀第 5417 号)
- ・ この地図は、東近江市市長の承認を得て、同市発行の地形図 1/2,500 を使用し、調製したものである。(承認番号 東開第 111 号 平成 18 年 2 月 28 日承認)
- ・ この地図は、伊香保町長の承認を得て平成 7 年度作成の 10,000 分の 1 の白図を使用し、調製したものです。(承認番号 伊建農発 229 号 平成 17 年 7 月 14 日承認)
- ・ この地形図は、東京都都市整備局および東京デジタルマップの東京都縮尺 1/2500 地形図を使用して作成したものである。(承認番号:18 東デ共 041 号)
- ・ この地図は、東京都知事の承認を受けて、東京都縮尺 2,500 分の 1 の地形図を使用して作成したものである。(承認番号) 18 都市基交 第 478 号
- ・ この地図は、津山市長の承認を得て、同市所管の測量成果津山市都市計画 (1/2,500) を使用して調製したものです。(承認番号 平成 17 年津山市使用承認第 5 号)
- ・ この地図は、宇部市長の承認を得て平成 13 年作成の宇部市域図を使用したものである。(承認番号 指令宇都第 13 号 平成 18 年 5 月 15 日承認)

- この地図は、宇部市長の承認を得て平成 13 年作成の宇部市域図を使用したものである。(承認番号 指令宇都第 14 号 平成 18 年 5 月 31 日承認)
- この地図は、周防大島町長の承認を得て、周防大島町管内図を使用したものである。(承認番号 周防建設第 56 号 平成 18 年 5 月 12 日承認)
- この地図は、東かがわ市長の承認を得て、同市所管の測量成果である東かがわ市地形図 1/10,000 及び東かがわ市都市計画図 1/2,500 を使用して調製したものである。(承認番号平成 18 年 5 月 2 日 18 建第 107 号)
- この測量の成果は、東温市長の承認により、平成 17 年 3 月作成の東温市都市計画図を使用して得たものである。(承認番号 H18 東温都第 174 号)
- この地図は、宮城県知事の承認を得て、同県所管の 1/5,000 森林基本図を使用したものである。(承認番号 林振第 350 号 平成 18 年 9 月 19 日承認)
- この地図は、宮城県知事の承認を得て、同県所管の 1/5,000 森林基本図を使用したものである。(承認番号 林振第 611 号 平成 19 年 2 月 28 日承認)
- この地図は秋田県知事の承認を得て森林基本図を複製したものである。承認番号 平成 19 年 3 月 7 日 指令水緑-1258
- この地図は、山形県の森林基本図を複製したものである。承認番号森第 18-10 号
- この地図は長岡市長の承認を得て、同市所管の地形図 1/10,000 を使用して調整したものである。(長都政第 477 号 平成 18 年 3 月 28 日承認)
- この図面は山梨県が作成した測量成果をもとに作成したものです。使用承認 平成 19 年 3 月 1 日 森整第 1561 号
- この地図は、長野県知事の承認を得て、長野県森林基本図を使用して作成したものである。(承認番号 18 森政第 5-5 号)
- この地図は島根県が作成した森林基本図 1:5,000 を原図とし、島根県知事の承認を得て使用したものである。(承認番号 平成 18 年 11 月 24 日付け森第 1286 号)
- この地図は島根県が作成した森林基本図 1:5,000 を原図とし、島根県知事の承認を得て使用したものである。(承認番号 平成 19 年 2 月 27 日付け森第 1736 号)
- この地図は、広島県知事の承認を得て、同県所管の 1/5,000 森林基本図を使用したものである。(広島県使用承認林振第 115 号 平成 19 年 2 月 15 日承認)
- この地図は、徳島県知事の承認を得て、同県所管の 1/5,000 森林基本図を使用したものである。(承認番号 林振第 484 号 平成 19 年 1 月 30 日承認)
- この地図は、佐賀県知事の承認を得て、同県所管の 1/5,000 森林基本図を使用したものである。(承認番号 森整第 010634 号 平成 18 年 10 月 4 日承認)
- この地図は、長崎県知事の承認を得て、長崎県森林基本図 (1/5,000) を使用し調製したものである。(承認番号 18 林第 492 号 (平成 18 年 10 月 6 日))
- この地図は、熊本県知事の承認を得て 5,000 分の 1 の森林地形図を複製したものである。(承認番号 森整第 993 号・平成 19 年 2 月 14 日)
- この地図は、熊本県知事の承認を得て 5,000 分の 1 の森林地形図を複製したものである。(承認番号 森整第 1079 号・平成 19 年 3 月 7 日)
- この地図は、大分県知事の承認を得て、5,000 分の 1 森林基本図を使用し、調製したものである(承認番号林 18-1 平成 18 年 12 月 5 日)。
- この地図は、大分県知事の承認を得て、5,000 分の 1 森林基本図を使用し、調製したものである(承認番号林 18-2 平成 19 年 3 月 7 日)。
- この地図は宮崎県知事の承認を得て 5000 分の 1 森林基本図を使用し、調製したものである。(承認番号 使 18-1 号 平成 18 年 12 月 8 日)

- この地図は宮崎県知事の承認を得て 5000 分の 1 森林基本図を使用し、調製したものである。(承認番号 使 18-3 号 平成 19 年 3 月 8 日)
- この地図の作製に当たっては、鹿児島県知事の承認を得て、5 千分の 1 森林基本図を使用したものである。(承認番号 平 18 林振第 360 号)
- この地図は、知覧町長の承認を得て、同町発行の 1/5,000 全図を使用し、調製したものである。(承認番号) 平成 18 年 5 月 26 日知耕第 590 号
- この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の 5 千分の 1 国土基本図を使用したものである。(承認番号 平 19 総使、第 24-11)
- この地図の作成にあたっては、茨城県林政課作成の 5 千分の 1 森林基本図を使用しました。(測量法第 44 条第 3 項の規定に基づく成果使用承認 平成 19 年 8 月 8 日付、承認番号 林政 19-482 号、茨城県林政課長)
- この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の 5 千分の 1 国土基本図を使用したものである。(承認番号 平 19 総使、第 247-11)
- この地図は秋田県知事の承認を得て、森林基本図を複製したものである。(承認番号 平成 18 年 11 月 30 日 指令水緑-947)
- この地図は笛吹市長の承認を得て同市発行の 10000 分の 1 の全図を使用し、作成したものである。(承認番号 笛まち第 12-25 号 平成 19 年 12 月 13 日承認)
- この地図は岐阜県知事の承認を得て、岐阜県共有空間データ(18 国地部公発第 334 号)を使用したものである。(承認番号 情企第 590 号 平成 20 年 3 月 24 日承認)
- この成果品は、高知県が作成した測量成果を、高知県知事の承認を得て使用し作成したものである。(承認番号 平成 19 年 2 月 14 日付け 18 高森推第 568 号)
- この地図の作製に当たっては、鹿児島県知事の承認を得て、5 千分の 1 森林基本図を

使用したものである。(承認番号 平 19 林振第 404 号)

注意事項

- データベース作成時点の関連で、表示される地図が現状と異なることがありますのでご了承ください。
- いかなる形式においても著作権者に無断でこの地図の全部または一部を複製し、利用することを固く禁じます。

交通規制データについて

- 本品に使用している交通規制データは、2008 年 9 月現在のもので、本データが現場の交通規制と違うときは、現場の交通規制標識・表示等に従って下さい。
- 本品に使用している交通規制データを無断で複写・複製・加工・改変する事は出来ません。

注意事項

- この地図に使用している交通規制データは普通車両に適用されるもののみで、大型車両や二輪車、歩行者等の規制は含まれておりません。
- あらかじめご了承ください。

その他 © 記載

©2009. (財団法人) 日本デジタル道路地図協会

©2009. INCREMENT P CORP.

本製品には、AGG 2.4 Licenses が適用されるソフトウェアが含まれています。当該ソフトウェアを、以下の条件により使用しております。

AGG 2.4 Licenses

Anti-Grain Geometry Public License

Anti-Grain Geometry - Version 2.4

Copyright ©2002-2004 Maxim

Shemanarev(McSeem)

Permission to copy, use, modify, sell and distribute this software is granted provided this copyright notice appears in all copies.

This software is provided “as is” without express or implied warranty, and with no claim as to its suitability for any purpose.

Modified BSD License

Anti-Grain Geometry - Version 2.4

Copyright ©2002-2005 Maxim

Shemanarev(McSeem)

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

1. Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.
2. Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/ or other materials provided with the distribution.
3. The name of the author may not be used to endorse or promote products

derived from this software without specific prior written permission.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE AUTHOR “AS IS” AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE AUTHOR BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

●libjpeg

this software is based in part on the work of the Independent JPEG Group.

クラリオン株式会社

本社事務所

〒330-0081 埼玉県さいたま市中央区新都心7-2

Clarion ホームページ <http://www.clarion.com>

お問い合わせはお客様相談室へ

フリーダイヤル:0120-112-140

(9:00~12:00・13:00~17:30/土・日・祝祭日を除く)

ご購入年月日	年 月 日
ご購入店名	
	TEL.
製造番号	

*お客様へ … ご購入年月日、ご購入店名などを記入されると、
あとでお問い合わせされるときに便利です。